# **CodeAGI**

Ver 1.11

## <u>目次</u>

1	本誌	の目的	. 3
2	初期	]設定	.4
	2.1.	セットアップ	.4
	2.1.1	1. Windows でのセットアップ方法	.4
	2.1.2	2. macOS でのセットアップ方法	.4
	2.1.	アカウントの作成	.5
	2.2.	生成 AI の設定について	.6
	2.2.1	1. 生成 AI の設定	.6
3	プロ	グラム生成に利用する設計書について	10
	3.1.	Excel のバージョン [重要]	10
	3.2.	Excel のシート名 [重要]	10
4	プロ	ジェクト情報の指定	11
	4.1.	プロジェクトの新規作成	11
	4.2.	言語、フレームワーク、パッケージの依存環境設定について	14
	4.3.	プロジェクトの選択、修正、削除	15
	4.3.	1. プロジェクトを選択する	15
	4.3.2	2. プロジェクトを編集する	16
	4.3.3	3. プロジェクトを削除する	16
5	設計	·書(仕様書)の指定について	17
	5.1.	テーブル定義書を指定する	17
	5.1.1	1. 解析するテーブル定義書のイメージ	17
	5.2.	機能設計書を指定する	18
	5.2.1	1. 機能情報の新規作成	18
	5.2.2	2. 機能情報の変更、削除	19
	5.2.3	3. 解析する機能設計書のイメージ	20
	5.3.	画面イメージを指定する	20
	5.4.	共通仕様書を指定する	21
	5.4.2	1. 解析する共通仕様書のイメージ	21
	5.5.	共通部品指定	22
	5.5.1	1. 共通部品指定の編集と削除	23
	5.6.	指定情報の確認	24
6	プロ	グラム生成	25
	6.1.	プログラム生成	25
	6.2.	プログラム生成画面について	26
	6.3.	連続プログラム生成について	26
7	生成	こしたプログラムの確認およびファイル出力	<b>27</b>
	7.1.	生成完了プログラムの確認およびファイル出力	27
	7.2.	生成履歴を確認する	28

8 テン	マトケース・データ生成	.29
8.1.	テストケース・データ生成	. 29
8.2.	テストケース・データ生成画面について	. 30
8.3.	連続テストケース・テストデータ生成について	. 30
9 生成	<b>戈したテストケース・データの確認およびファイル出力</b>	. 31
9.1.	生成完了テストケース・データの確認およびファイル出力	. 31
9.2.	生成履歴を確認する	. 32
10 その	)他	. 33
10.1.	複雑な SQL 複数のテーブルの結合について	. 33
10.2.	生成コードのファイル名などに機能 ID を使用する方法	. 34
10.3.	解析する設計書(仕様書)のシート名について	. 35
10.4.	機能名を取得できない場合	. 36
10.5.	デザインの生成 a version	. 37
11 付錄	⋧	. 38
11.1.	アンインストールについて	. 38
11.2.	GPT の登録について	. 38
11.3.	Google Cloud Platform Vertex AI の登録について	. 38
11.4.	macOS の証明書がないバージョンのインストール	. 39
11.5.	シート名をマニュアル通りに設定しても読み込めない場合	. 39

## 1 本誌の目的

本誌は機能設計書やテーブル定義書からプログラムやテストケース・データを自動生成する CodeAGIの使用方法を解説します。

#### 2 初期設定

CodeAGI の初期設定を行います。

この章ではセットアップ方法並びにお客様が使用される生成 AI の選択方法及びその生成 AI の 設定方法を説明します。

また本システムを使用する上で生成 AI (※)の契約をお客様ご自身で行って頂く必要がございます。

※ChatGPT または Google Cloud Platform(Vertex AI)

2.1. セットアップ

#### 2.1.1. Windows でのセットアップ方法



Download したファイルをクリックする と左図が表示されます。 [インストール]ボタンをクリックするこ とでインストールが行えます。

#### 2.1.2. macOS でのセットアップ方法



Download したファイルをクリックする と左図が表示されます。 フォルダーを指定してインストールを完 了してください。 ※:インストールファイルをクリックし ても左図が開かない時は 11.4「macOS の 証明書がないバージョンのインストール」 を参照ください。  $\equiv$ 

サービスの利用規約

第2条。用語の定義

=

戻る

メールアドレス 📷 🗇

パスワード 🛚 🍪 🦓 🗇

会社名 💴 🏹 🗇

部署名 = 必須 ⑦ Innovation お名前(姓) = 必須 ⑦

戻る

SOPPRA DX

第1節 総則 第1条。本サービス

#### 2.1. アカウントの作成

■ アカウント登	康
会員登録がお済みの方: 以下よりログインを行ってく)	t Cátv.
メールアドレス	
メールアドレスを入力してください。	
パスワード	
パスワードを入力してください。	Ø
自動ログインを有効にす	6 🗆

利用規約

①:セ	ットアップが完了	すると左図カ	『表示され
ます。[	[アカウント登録]	ボタンをク	リックして
ください	$\sim$		

.....

②: CodeAGI を使うための利用規約が表示され ます。内容を確認して頂き [利用規約に同意し て次へ] ボタンをクリックしてください。

■ アカウント
<sup>全要</sup>
CodeAGI
③:それぞれの項目に添って、あなたのアカウ
ント情報を登録してください。

CodeAGI

→ 利用規約に同意して次へ

छ 12/30 छ

12/30

9/100

→ 登録する

メールアドレスには本人確認のためのメールが 送信されますので、メールアドレスは正確に入 力してください。

 

 CodeAGI128誕年ーのお知らせ

 のrepsyle®separat.com

 かですりた®separat.com

 かですりた®separat.com

 死をキー・06380

 CodeAGI &CM用いただき、誠にありがとうございます。 気気者れている裏菜に上記窓はーを入力してだされい。

 この既にキーは、 知気ガン251440400 まで教育です。

 その知道に上記窓はやく入力してだされい。

 この既にキーは、

 2021/2251440400 まで教育です。

 市本ボールの効果株電話ごを撮ぐださい。

 中によりたいためますまるお聴いたします。

 ドキェーールなどうなないましたの入りますが知識していただきますようお聴いいたします。

 地デルド・ハムジェアネム り間など連載されていまれ、オーメールに正確されないようみ願いいたします。

 地デル・ハムジェアネム り間など通知ではれるがよりますが知識していただきますようお聴いいたします。

 地デル・ハムジェアネム り間は、transformation 株式会社 Http://www.separat.com

 (20232 SOPPRADX Co\_Lid All Hights Reserved.

④:認証キーがご登録されたメールアドレスに 届きます。

☞ 認証キーの確認	Code A GI
「認証キーのお知らせ」メールが届きます。 届いた5桁の数字を以下に入力してく	tev.
認証キーを入力してください。	
06360	
講師中一の再	82
<b></b>	→ 次へ

⑤:④で届いた認証キーを入力し[次へ]ボタンをクリックしてください。メールが届かない場合、もしくは誤って削除した場合等は、
[認証キーの再送信]ボタンをクリックすることで新しい認証キーが送付されます。
アカウント登録画面で[登録する]ボタンを押してから 30 分以内に認証キーを入力してください。

© アカウント登録完了 CodeA GI	⑥ : アカウ
- アカウント戦争が実了しました。	「次回から
アプリをご利用頂けます。次へボタンでお進み下さい。	入れること
次回から自動でログインする (この起定はログイン画面で変更できます) <sup>12</sup>	ップして自
	初期状態に
	毎回ログイ
	を入れて
→ 汝へ	い。

⑥:アカウントの登録が完了しました。
 「次回から自動でログインする」にチェックを入れることで、次回からはログイン操作をスキップして自動的にログインされます。
 初期状態はチェックが入っておりませんので、
 毎回ログインするのが面倒な場合は、チェックを入れて[次へ] ボタンをクリックしてください。

#### 2.2. 生成 AI の設定について

CodeAGI は複数の生成 AI に対応しています。始めにあなたが使用する生成 AI を選択し、それ ぞれの生成 AI が使用できるように設定情報を入力してください。

#### 2.2.1. 生成 AI の設定



アカウント登録が完了すると左図の 画面が表示されます。

始めに生成AIを選択してください。 選択した生成AIの設定画面が表示 されます。

なお、ここで選択する生成 AI は、お 客様がご契約されている生成 AI と なります。※:現在は OpenAI – ChatGPT、Azure – OpenAI、Google – Vertex AI に対応

#### 【OpenAI – ChatGPT (以下 GPT と表現)】 を選択した場合

 GPT を選択することで右図の画 面が表示されます。始めに GPT と契 約した API Key を入力してください (sk-で始まる文字列です)。

※: API Key をお持ちでない場合は、 これ以上設定を進めることができま せん。OpenAI のホームページより、 API Key の取得を行ってから再度本 画面より実施してください。取得方 法については「11.2 GPT の登録につ いて」に記載しています。

0 🌲 🗘				SOPPRA bx
プロジェクトを選択 ▼ 解析データ	≡ <b>≜</b>	✿生成AIの設定	<b>CodeAGI</b> B ver OpenAI ChatGPT	
<ul> <li>マーブル定義書指定</li> <li>▼機能設計書指定</li> </ul>	生成AIの選択 OpenAl - ChatGPT		*	
<ul> <li>▼ 画面イメージ指定</li> <li>▼ 共通仕様書指定</li> </ul>	API Keyの入力 sk-XXXXXXXXXXXX	00000000		
<ul> <li>▼ 共通部品指定</li> <li>▼ 指定データ確認</li> </ul>		Q モデルの取得		
▼ プログラム生成	モデルの選択 gpt-4-vision-preview		*	
▼ 生成プログラム確認 & ファイル出力		✓ 決定		
▼ テストケース・データ生成				
テストケース・データ確認     & ファイル出力				

②: API Key を入力したら [モデルの取得] ボタンをクリックしてください。API Key からあ なたが契約されているモデルが取得されます。取得されたモデルから gpt-4 以上の物を選択 することをお勧めします。モデルに gpt-4 未満しか表示されない場合は、OpenAI との契約内容 をお確かめの上、gpt-4 以上が使える契約をお勧めします。gpt-3.5 等でも動作はしますが token 量の関係でエラーになる可能性があります。

③:[決定] ボタンをクリックすることで生成 AI の設定は完了です。

#### 【Azure - OpenAI (以下 Azure と表現)】 を選択した場合

 Azure を選択することで右図の 画面が表示されます。始めに契約さ れている Azure Open AI Service か ら提供されている API Key とエンド ポイントを入力してください。

②:次にデプロイ名を入力していただきます。デプロイ名は Azure OpenAI Studio にてデプロイした際に命名したデプロイ名を入力してください。

0 🌲 🌣		SOPPRA bx
プロジェクトを選択 ▼ 解析データー	■ ▲ ◆生成AIの設定 CodeAGI Azure OpenAI	
<ul> <li>▼ テーフル定義書指定</li> <li>▼ 機能設計書指定</li> </ul>	生成AIの選択 Azure - OpenAI ~	
<ul> <li>▼ 画面イメージ指定</li> <li>▼ 共通仕様書指定</li> </ul>	API Keyの入力 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	
<ul> <li>         ▼ 共通部品指定     </li> <li>         ▼ 指定データ確認     </li> </ul>	エンドポイントの入力 https://xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	
▼ プログラム生成	デプロイ名の入力 gpt-4-model-deploy-name	
◆生成プログラム確認 & ファイル出力	デプロイ名(画像認識モデル)の入力 - [任意] ■周囲イメージ指定の機能を使用する場合は、画像認識モデル(マルチモーダルモデル)が必要に なります。	
<ul> <li>▼ テストケース・データ生成</li> <li>▼ テストケース・データ確認</li> </ul>	gpt-4-vision-model-deploy-name	
& ファイル出力		

※デプロイ名(画像認識モデル)の入力については任意です。画面イメージ指定機能をご利用の際には画像認識モデルのデプロイ名の入力してください。

③:[決定] ボタンをクリックすることで生成 AI の設定は完了です。

【Google – Vertex AI】 を選択した場合

 Google – Vertex AI を選択する ことで右図の画面が表示されます。
 始めに Google Cloud Platform (以 下 GCP)から入手したプロジェクト
 ID を入力してください。
 \*: サービスアカウントキーをお持 ちでない場合は、これ以上設定を進 めることができません。GCPのホー ムページより、サービスアカウント

⑦ 集 な プロジェクトを選択 ▼	= ▲ ✿生素和の粉末 CodeAG	SOPPRA by
- 解析データ ▼ テーブル定義書指定	ー ・ ジャ Google Vertex AI 生成AIの選択	
<ul> <li>▼機能設計書指定</li> <li>▼画面イメージ指定</li> </ul>	Google - Vertex Al ・ GCPプロジェクトIDの入力	
▼ 共通仕様書指定		
<ul> <li>▼ 共通部品指定</li> <li>▼ 指定データ確認</li> </ul>	サービスアカウントギーJSONへのバス     JSONファイルをドラッグ&ドロップするか     Aの選択ボタンから選択してください。     ▲ 選択	
▼ プログラム生成	モデルの選択	
★ 生成プログラム確認 & ファイル出力	codecial-algori	titte.
▼ テストケース・データ生成	✓ 決定	
▼ テストケース・データ確認 & ファイル出力		

面より実施してください。取得方法については「11.3 Google Cloud Platform Vertex AI の登録について」に記載しています。

②: 次に GCP の API 認証情報で作成したサービスアカウントキーをダウンロードし、ダウンロ ードしたファイルのパスを選択してください。CodeAGI は毎回そのパスからサービスアカウン トキーを取得し GCP との接続に用います。そのため、本ファイルは削除しないようにしてくだ さい。

③: [決定] ボタンをクリックすることで生成 AI の設定は完了です。

#### 設定した生成 AI の変更について



\* をクリックすることで生成AI設定
 /アカウント設定等が表示されます。

生成 AI 設定を選択してください。 上記で示した画面が表示されます。

## 3 プログラム生成に利用する設計書について

この章ではプログラム生成に用いる設計書について説明します。

#### 3.1. Excel のバージョン[重要]

設計書は Excel 形式で作成されている必要があります。

また 2007 以降の <u>xlsx</u>形式を対象としています。

※: Excel2003の xls 形式は読み込めません。

#### 3.2. Excel のシート名[重要]

CodeAGI は設計書の判定にシート名を用いています。

テーブル定義書は"テーブル定義(品目マスタ)"等の名前にして頂き"()"の中にはテーブル 名を記載して頂く必要があります。

アプリケーションの設計書は"アクション定義"、"画面項目定義"等の名前で作成する必要があ ります。CodeAGI が解析できるシート名の詳細については「10.3 解析する設計書(仕様書)の シート名について」を参照ください。

#### 4 プロジェクト情報の指定

この章ではプロジェクトの指定に必要なそれぞれの項目について説明します。

#### 4.1. プロジェクトの新規作成



 プロジェクトが作成されていない状態で本 画面を表示すると [戻る] ボタンと [新規作成] ボタンのみが配置された画面が表示されます。
 [新規作成] ボタンをクリックしてください。

★ ホーム ⑦ ↓ 1 ブロジェクトを選択 ▼ 解析アータ	プロジェクト構築 プロジェクト人構築 プロジェクト会体で使用する放定を登録します。 の5、08、プラウザ、プログラム音話、 フレームワーク、パッケージを指定してださい。	CodeAGI <sub>Øver</sub> OpenAI ChatGPT
<ul> <li>▼ テーブル定義書指定</li> <li>▼ 機能設計書指定</li> </ul>	プロジェクト名 ① CodeAGI 現社管理システム	
<ul> <li>▼ 画面イメージ指定</li> <li>▼ 共通仕様書指定</li> </ul>	プロジェクト説明 ① 無形、有形商品の発注処理を行うシステム	16/100
<ul> <li>▼ 共通部品指定</li> <li>▼ 指定データ確認</li> </ul>	コード出力先フォルダ ①	19/100
	/Users/Test/ブログラム確認	■ 選択
▼ プログラム生成	テストケース・データ出力先フォルダ ⊙	
▼ 生成プログラム確認 & ファイル出力	/Users/Test/テストケース・データ確認	▶ 選択
▼ テストケース・データ生成	OS ⊘ Windows 11	*
▼ テストケース・データ確認 & ファイル出力	DB () Oracle 1%	

運用することを想定して選択してください。

始めにプロジェクトを指定します。 左図にある「プロジェクトを選択」をクリック してください。 これをクリックすることで、下図の画面が表示 されます。

	プロジェクトの数	定 (	CodeAGI Bver penAI ChaiGPT
戻る	5 <b> </b>	③新規作成	

②:プロジェクト情報を設定する画面が表示されます。

それぞれの項目に沿って登録してください。 「コード出力先フォルダ」及び「テストケー ス・データ出力先フォルダ」は、プログラム やテストケース・データ生成後にファイル 出力を行う際のカレントを示します。また OS、DB、ブラウザ等は本プロジェクトで実

また HTML 等のユーザインターフェースが存在しないプロジェクトでもブラウザの選択はして も結構ですし、しなくても結構です。

(※:[生成プログラムに画面 ID・バッチ ID を使う] については、「10.2 生成コードのファイ ル名などに機能 ID を使用する方法」で説明します)

<ul> <li>ホーム</li> <li>⑦ ▲ ◆</li> <li>ブロジェクトを選択</li> <li>解析データ</li> <li>ダ テーブル定義書指定</li> </ul>	プロジェクト機能 プロジェクト機能 フロジェクト機能 の5.08.プラウザ、プログラム意識。 フレームフーク、バックージを指定してください。 プラウザ	CodeAGI §ver OpenAI ChatGPT
▼ 機能設計書指定	Google Chrome	*
▼ 画面イメージ指定	生成プログラムに画面ID・パッチIDを使う ☉	
▼ 共通仕様書指定		
▼ 共通部品指定	プロジェクト依存環境設定 ◎ 画面 (フロントエンド) 画面 (バックエンド) / API パッチ	
▼ 指定データ確認	プログラミング言語 フレームワーク パッケージ	
▼ プログラム生成	プログラミング言語 バージョン	
▼ 生成プログラム確認 & ファイル出力		
▼ テストケース・データ生成	コード出力時のフォルダ構成 ⊙	
テストケース・データ確認     & ファイル出力	フォルダ構成の情報が存在しません。	

③:次にプロジェクトの依存環境設定を行います。CodeAGIを使用する上で重要な ポイントの一つとなります。プロジェクト では画面(フロントエンド)、画面(バッ クエンド)/API、バッチなどの機能を作 成することになりますが、それらの種別の ことを CodeAGIの中では「機能種別」と 呼んでいます。この機能種別単位にプログ ラミング言語、フレームワーク及び使用す

るパッケージ(ORM 等)を設定する必要があるので、④以降の手順を参考にそれぞれのタブを クリックして必要な内容を設定してください。なおバッチ機能が無い場合など未使用の機能種 別は設定不要です。

④:始めにプログラミング言語を設定します。 設定する機能種別を選択の上、使用するプログ ラミング言語を選択し、バージョンを選択して ください。バージョンが不明確な場合は空白で も結構です。

<ul> <li>★ ホーム</li> <li>⑦ 魚 ◆</li> <li>ブロジェクトを選択</li> <li>ダ</li> <li>解析データ</li> </ul>	プロジェクト情報 プロジェクト情報 プロジェクト全体で使用する設定を登録します。 の5、DB、ブラウザ、プログラム言語。 フレームワーク、パッケージを指定してください。 クレームワーク、パッケージを指定してください。	,
<ul> <li>▼ テーブル定義書指定</li> <li>▼ 機能設計書指定</li> <li>▼ 機能設計書指定</li> <li>▼ 画面イメージ指定</li> </ul>	ブロジェクト依存環境設定 ③ 画面 (パックエンド) / API パッチ	
<ul> <li>▼ 共通仕様書指定</li> <li>▼ 共通部品指定</li> <li>▼ 指定データ確認</li> </ul>	プログラミング賞願 フレームワーク パッケージ プログラミング賞願 パージョン 「Jwa + 」 55 21 +	
▼ プログラム生成	コード出力時のフォルダ構成 ①	
▼ 生成プログラム確認 & ファイル出力	フォルダ構成の情報が存在しません。	IJ
▼ テストケース・データ生成	№ フォルダ構成の確認・編集	
▼ テストケース・データ確認 & ファイル出力	చి 保存	

⑤:次にフレームワークを設定します。選択し た機能種別とプログラミング言語に応じて選 択可能なフレームワークが表示されるので、使 用するフレームワークを選択してください。 なお、Web ブラウザ上で動作する Web アプリ ケーション等でフロントエンド、バックエンド で使用するパッケージが異なる場合などの設 定方法については「4.2 言語、フレームワーク、 パッケージの依存環境設定について」で説明し ます。

	プロジェクト情報 プロジェクト情報 プロジェクト全体で使用する設定を登録します。 05.08.プラウサ、プログラル言語. フレームワーク、パッケージを指定してください。	CodeAGI <sub>fver</sub> OpenAI ChatGPT
▼機能設計書指定	プロジェクト依存環境設定 ⊙	
▼ 画面イメージ指定	画面(フロントエンド) 画面(パックエンド)/ API パッチ	
▼ 共通仕様書指定	ブログラミング言語 フレームワーク パッケージ	
<ul> <li>▼ 共通部品指定</li> <li>▼ 指定データ確認</li> </ul>	フレームワーダ名 バージョン Spring Boot * 1.2 *	
▼ プログラム生成	コード出力時のフォルダ構成 ☉	
生成プログラム確認	フォルダ構成の情報が存在しません。	
& ファイル出力 ▼ テストケース・データ生成	*4 フォルダ構成の確認・編集	
テストケース・データ確認     & ファイル出力	占 保存	

⑥:最後にパッケージを設定します。選択した機能種別、プログラミング言語、フレームワークに応じて選択可能なパッケージが表示されるので、UIのテンプレートや ORM 等を選択してください。指定方法は⑤で説明した通りです。また複数設定したい場合は必要な分[追加]ボタンにより追加してください。

<ul> <li>★ ホーム</li> <li>⑦ ▲ ♥</li> <li>ブロジェクトを選択</li> <li>解析データ</li> </ul>	プロジ プロジ クロジ クロジ フレー	ジェクト情報 ニクト全体で使用する設定を登録します。 6. ブラウザ、ブログラム書語、 ムワーク、バッケージを指定してください。	CodeAGI <sub>Ever</sub> OpenAI ChatGPT
<ul> <li>▼ テーブル定義書指定</li> <li>▼ 機能設計書指定</li> </ul>	プロジェクト依存環境的 画面 (フロントエン	定 ⊙	
<ul> <li>▼ 画面イメージ指定</li> <li>▼ 共通仕様書指定</li> <li>▼ 共通台級書指定</li> <li>▼ 共通部品指定</li> <li>▼ 指定データ確認</li> </ul>	プログラミング言 バッケージ名 Lombok (Java開発支 Spring Data JPA (OI	語 フレームワーク パッケージ + 追加 - 削除 RMU - 削除	
▼ プログラム生成	コード出力時のフォル	ッダ機成 ①	
▼ 生成プログラム確認 & ファイル出力	コンポーネント名 Entity.java	フォルダパス src/main/java/com/example/entity/	
▼ テストケース・データ生成	Repository.java Service.java	src/main/java/com/example/repository/ src/main/java/com/example/service/	
▼ テストケース・データ確認 & ファイル出力	Form.java	src/main/java/com/example/form/	

	プログラミング第 パンケージ& したからた、(juva発見を) Spring Data JPA (00)	なった機械 なったまなで使用する設定を登録します。 6、プラウザ、プログラム意思。 ムコーク・パンタージを確定してください。 種 フレームワーク パンタケージ 種 フレームワーク パンタケージ 単一 追加 ー 削除 ー 削除	CodeAGI Fre OpenAI CharGPT	⑦: るご が し ゴ	プロシ とで= に自動て	ジェクトの コンポーネ 読表示され いは、[フォ	依インまルイ	F環境設定 、単位の出 └。フォル ず構成の確認	を入力す カフォル ダを変更 認・編集]
<ul> <li>▼ 指定データ確認</li> <li>▼ プログラム生成</li> </ul>	コード出力時のフォル コンポーネント名 Entity.java Repository.java	ング構成 ◎ フォルダパス src/main/java/com/example/entity/ src/main/java/com/example/repository/		ホタ 変更	シをク してく	ブックし ださい。		「図の画面	を衣不し
<ul> <li>              ▲ファイル出力      </li> <li>             ▼テストケース・データ生成         </li> <li>             ▼テストケース・データ確認             &amp;ファイル出力         </li> </ul>	Service.java Form.java	src/main/java/com/example/service/ src/main/java/com/example/form/ マフォルダ構成の確認・編集	<u> </u>	- [	確認するフォルダ構成を 画玉 (パックエンド) / AP	<b>ペ</b> コート 連択	『出力時の	フォルダ構成 	CodeAGI Jver OpenAI CharGPT 一括で既定値に戻す
h					コンボーネントごとのフ コンボーネントを Entity.java Repository.java Service.java Form.java Controller.java SystemApplication.java	* // 9 #06	<ul> <li>秋定値に戻す</li> <li>○ 既定値</li> </ul>	Chain/jea/con/eampin/etcl/     c/main/jea/con/eampin/etcl/     c/main/jea/con/eampin/etcl/     c/main/jea/con/eampin/etcl/     c/main/jea/con/eampin/etcl/     c/main/jea/con/eampin/     c/main/jea/con/eampin/     uc/main/jea/con/eampin/	

⑧:以上の設定が完了したら[保存]ボタンをクリックしてください。これでプロジェクト情報 の指定は完了となります。

## 4.2. 言語、フレームワーク、パッケージの依存環境設定について

画面(フロントエンド)および画面(バックエンド)の設定内容について説明します。 例えば、言語がフロントエンド・バックエンド共に Java で、Thymeleaf + SpringBoot + JPA(ORM)を使用するプロジェクトの場合、以下のような設定を行います。

【フロントエンド】フレームワーク: SpringBoot パッケージ: Thymeleaf 【バックエンド】 フレームワーク: SpringBoot パッケージ: JPA, Lombok



■上記開発プロジェクトにおけるアーキテクチャーのイメージ

※フロントエンドとバックエンドで使用するプログラミング言語が異なるプロジェクトの場合 (フロントエンド: JavaScript、バックエンド: Java など)は、それぞれ設定してください。

# 4.3. プロジェクトの選択、修正、削除

プロジェクトを複数作成すると下図のように作成したプロジェクトがスプレッドに表示されま す。

, ł	操作す	るプロ	ジェク	· ト	を選択	プロジェクトの設定	<b>CodeAGI</b> <sub>Bver</sub> OpenAI ChatGPT
	選択	編集	削除	ID	プロジェクト名	概要	
11	~	1	Ô	1	CodeAGI 発注管理システム	無形、有形商品の発注処理を行うシステム	
		1	۵	2	CodeAGI 品目在庫管理	倉庫の理論在庫及び、物理在庫を管理し、倉庫の在庫移動すべてを管理す	するシステム
			_	_	戻る	① 新規作成	¢

#### 4.3.1. **プロジェクトを選択する**

▼ 7	deAGI 発注 マーブルズ アーブルズ アーズ 共通出受計 アーズ 共通化爆弾 アーズ 共通化爆弾 アーズ アーズ アーズ アーズ アーズ アーズ アーズ アーズ アーズ アーズ		<b>)</b> ] ] ]		CodeAG	SUPPLAN プロジェクトをクリックすることで下図の画面 が表示されます。
操	作す	るプロ	ジェク	フド	を選択	
-	選択	編集	削除	ID	プロジェクト名	概要
	~	/	₿	1	CodeAGI 発注管理システム	無形、有形商品の発注処理を行うシステム
		1	Ø	2	CodeAGI 品目在庫管理	倉庫の理論在庫及び、物理在庫を管理し、倉庫の在庫移動すべてを管理するシステム

スプレッドの行を選択することでプロジェクトが選択されます。

#### 4.3.2. プロジェクトを編集する



編集列のペンのアイコンをクリックすること で右図の画面が表示されます。「4.1 プロジェ クトの新規作成」にて説明した内容と同じ画 面となります。修正を行い[保存]ボタンを クリックしてください。変更した内容が書き 換わります。

また修正しない場合は[保存]ボタンをクリ ックせず次の作業(別画面の表示)を行うこ とで変更は取り消されます。

ホーム ⑦ 鼻 章 CodeAGI 発注管理システム▼	プロジェクト情報 プロジェクト会称で使用する放定を登録します。 の、DBL、プラウ、プログラム言語、 フレームフーク、パッタージを確定してださい。	CodeAGI <sub>JVer</sub> OpenAI ChatGPT
▼ テーブル定義書指定	プロジェクト名 ① CodeAG 発注登選システム	
▼ 機能設計書指定		16/100
▼ 共通仕様書指定	プロジェクト説明 ◎ 無形、有形商品の発注処理を行うシステム	
▼ 共通邮品指定	コード出力先フォルダ ①	19/100
▼指定データ確認	/Users/Test/プログラム確認	■ 選択
	OS ©	
▼ プログラム生成 ▼	DB ©	
	Oracle 19c	
▼ 生成プログラム確認 & ファイル出力	プラウザ ③	
	Google Chrome	

#### 4.3.3. プロジェクトを削除する

削除列のごみ箱アイコンをクリックすることで削除されます。プロジェクトの関連情報はもと よりプロジェクトに紐づく設計書等すべてを削除します。削除の取り消しは行えません。 +分注意して使用してください。

#### 設計書(仕様書)の指定について 5

この章では Excel(xlsx 形式)で作成された様々な設計書を CodeAGI に指定する手順を示しま

す。

5.1. テーブル定義書を指定する



①:生成するプログラムで使用するテ ーブル定義書を追加し[保存]ボタン をクリックしてください。

②:完了後に表示されるメッセージで 「確認」をクリックするか、

左のメニューから「指定データ確認]

[テーブル定義書指定] ボタンをクリックすることで下図 が表示されます。



ボタンをクリックし内容を確認します。

確認する手順の詳細については「5.6指定情報の確認」を参照してください。

※:テーブル定義が複数の Excel ファイルにまたがっている場合は、必要なファイル分 [追加] ボタンにより追加してください。また誤って追加したファイルについては [削除] ボタンにより 削除を行ってください。

#### 解析するテーブル定義書のイメージ 5.1.1.

A	B C D E F G	H I J K L	M N O	P Q R	S T	UV	W X	Y Z AA	ABAC AD	AE AF	AG AH AI AJ AK AL AM
	テーブル:	名		品目テーブル				テ	ーブル名		ITEM
No	論理名	物理名		データの型	桁数	РК	必須	初期値	FK		備考
1	品目ID	ID		Number		0	0				
2	品目コード	ITEM_CODE		VarCHAR	32		0				
3	品目名	ITEM_NAME		VarCHAR	32		0				
4	品目種別	ITEM_CATEGORY_II	)	VarCHAR	20					品目を分	↑類するためのカテゴリや種別
5	製造元	MANUFACTURER		VarCHAR	50					品目を集	と造した企業や工場の情報
6	仕入先コード	SUPPLIER_CODE		Number	10		0		SUPPLIER.ID		
7	単位	UNIT_OF_MEASURE		Number	5						
8	基本価格	BASE_PRICE		Number	10						
9	安全在庫数	SAFETY_STOCK		Number	10						
10	リードタイム	LEAD_TIME		Number	10						
11	最終更新日	LAST_UPDATED_DA	TE	Date				sysdate			
12	最終更新者	LAST_UPDATED_BY		VarCHAR							

#### 5.2. 機能設計書を指定する

#### 5.2.1. 機能情報の新規作成



 ・始めての場合は [新規作成] ボタン をクリックしてください。画面に添って 情報の入力を行い、機能設計書を追加し

[保存]ボタンをクリックしてください。 ②:完了後に表示されるメッセージで[確 認]をクリックするか、左のメニューか ら[指定データ確認]ボタンをクリック し内容を確認します。

[機能設計書指定]ボタンをクリックすることで下図の画 面が表示されます。

<ul> <li>★ホーム</li> <li>⑦ ▲ 本</li> <li>CodeAGI 発注管理システム▼</li> <li>解析データ</li> </ul>	無抵股計書指定 無抵股計書指定 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	CodeAGI <sup>Fver</sup> OpenAI ChatGPT
<ul> <li>▼ テーブル定義書指定</li> <li>▼ 機能設計書指定</li> </ul>	機能選択 ◎	田 新規作成
<ul> <li>▼ 画面イメージ指定</li> <li>▼ 共通仕様書指定</li> </ul>	<b>機能名</b> ① 機能名を入力してください。	
<ul> <li>▼ 共通部品指定</li> <li>▼ 指定データ確認</li> </ul>	<b>機能務要</b> ① 単肥局要を入力してください。	0/100
▼ プログラム生成	機能種別③	0/100
▼ 生成プログラム確認 & ファイル出力	殿計畫指定	
▼ テストケース・データ生成	設計書が存在しません。 ここにファイルをドラッグ&ドロップするか、 ■ 追加	
▼ テストケース・データ確認 & ファイル出力	■ 右の追加ボタンから追加してください。	

確認する手順の詳細については「5.6指定情報の確認」を参照してください。

<ul> <li>★ ホーム</li> <li>⑦ ▲ ◇</li> <li>CodeAGI 現注管理システム ▼</li> <li>解析データ</li> </ul>	<ul> <li>機能的計算加定</li> <li>職用のパックの構成が用す。(原語通知意味)</li> <li>第二の、ククラースの構成</li> <li>デージリスを注意、パクションな意味、</li> <li>デェック支充着)を指定してください。</li> </ul>	CodeAGI Pver OpenAI ChatGPT	左図の機能種別について、4つの選択肢
<ul> <li>▼ テーブル定義書指定</li> <li>▼ 機能設計書指定</li> </ul>	機能選択 ☉	- 回新規作成	か衣示されます。
▼ 画面イメージ指定	機能名 ①		指定した設計書で出力する、機能種別を
▼ 共通仕様書指定	職能名を入力してください。	0/100	選択してください。
<ul> <li>▼ 指定データ確認</li> </ul>	<b>機能械要 ①</b> 機能概要を入力してください。		
▼ プログラム生成	機能種別 ⊙	0/100	
▼ 生成プログラム確認 & ファイル出力	周周 段計 編定		
▼ テストケース・データ生成	設計 画面		
▼ テストケース・データ確認 & ファイル出力	尾 右の 画面(フロントエンドのみ)		
	画面(パックエンドのみ)/ API		
	パッチ		

【機能種別:画面】

画面の項目定義、それぞれのアクションの設計、データベースからの取得・編集定義が記載され ている設計書を指定し、プロジェクト依存環境設定に関しては、画面(フロントエンド)、画面 (バックエンド)のアーキテクチャーを設定している必要があります。

【機能種別:画面(フロントエンドのみ)】

画面の項目定義、それぞれのアクションの設計、使用する API へのパラメータが記載されてい

る設計書を指定し、プロジェクト依存環境設定に関しては、画面(フロントエンド)のアーキテ クチャーを設定している必要があります。

【機能種別:画面(フロントエンドのみ)/API】

APIのアクション、受け取るパラメータ及び返却するパラメータ、データベースからの取得・編 集定義が記載されている設計書を指定しプロジェクト依存環境設定に関しては、画面(バックエ ンド) / APIのアーキテクチャーを設定している必要があります。

【機能種別:バッチ】

バッチプログラムの設計書を指定しプロジェクト依存環境設定に関しては、バッチのアーキテ クチャーを設定している必要があります。

#### 5.2.2. 機能情報の変更、削除

<ul> <li>★ ホーム</li> <li>⑦ ▲ 本</li> <li>CodeAGI 発注管理システム▼</li> <li>解析データ</li> <li>▼ テーブル定義書指定</li> </ul>	■ 定款計書加定 ■ 単数パッチク毎期取計者(株正項目文書。 ■ デージ編系支援者、アグジョン定義者、(F文書)。 ● デンジ支援者、(F文書)。	CodeAGI Jwr OpenAI CharGPT
▼ 機能設計書指定	Provide t	E 新規作成
▼ 画面イメージ指定	RARIZ	
▼ 共通仕様書指定	仕入先期会	
▼ 共通部品指定	相応して、現代	0/100
▼指定データ確認	ビッキング指示	
	不良品トラッキング	0/100
▼ プログラム生成	機能種別 ◎	
生成プログラム確認	8.2	
& ファイル出力	設計書指定	
▼ テストケース・データ生成	数計算が存在しません。 ここにファイルをドラッグるドロップするか、 配送	1.10
▼ テストケース・データ確認 & ファイル出力	二 氏 右の追加ボタンから追加してください。	

②:削除したい場合は機能選択の右側に表示している[削除]ボタンをクリックすることで機能に紐づく情報の全てが削除されます(プログラムを生成していた場合も削除されます)。

 (1):機能選択をクリックすることで今まで作成した 機能のリストが表示されます。

選択した機能の詳細情報が表示されます。

★ ホーム ⑦ 集 ✿ CodeAGI 発注管理システム ▼ 解析データ	■総設計書指定 ■ 単応パッチの種総計書 (画法考訂定書書、 ・ デージ裏定書。アジッジスを書、いたえ書、 ・ デッジスを書、アジョンで表書、 ・ ジェッジスを書、書にしてくたさい、 ・	AGI <sup># ver</sup> ChatGPT
<ul> <li>▼ テーブル定義書指定</li> <li>▼ 機能設計書指定</li> </ul>	無能進択 ⊙ <sup>変点現法</sup> - □ 削除 □ 新術	眼作成
<ul> <li>▼ 画面イメージ指定</li> <li>▼ 共通仕様書指定</li> </ul>	<b>機能名</b> ① 定点R注	
<ul> <li>▼ 共通部品指定</li> <li>▼ 指定データ確認</li> </ul>	<b>機能振要</b> ① 安全在庫を下回った場合自動で発注するシステムの仕組み	4/100
▼ プログラム生成	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	26/100
▼ 生成プログラム確認 & ファイル出力	段計畫指定	
▼ テストケース・データ生成	ステータス         メッセージ         ファイルバス           保存済         //Jsers/Test/サンプル設計書/定点発注/01.定点発注 (パッチ設計書-発注処理) xbxx	<b>1</b> 削除
▼ テストケース・データ確認 & ファイル出力		

③:変更したい場合は表示された内容を新規作成時と同様にそれぞれの項目に従い情報を書き 換え、[保存] ボタンをクリックすることで変更することができます。

#### 5.2.3. 解析する機能設計書のイメージ

勝面水目認明         シスラム名称 CodeACI         サブシスラム名称 高目管理         東高名称 人出荷管理集務         画面名形 高目空理すし編画         作成日 修正名         作成日 修正名         作成日 修正名         作成日 修正名         660           No         論理名         効理名         0bject種類 (クラス名)         1/0         型         エラーチック 必須 最大桁数 MAX MIN         フォーマット         備考           1         品目在庫管理一覧画面         label         1         1         品目在庫管理         1         画面の見出し           3         品目コード         itemCodeSearch         TextBox         I         デキスト         1         両面の見出し           4         保管場所         storageLocationSearch         ListBox         I         デキスト         1         「キスト           8         品目コード         itemCode         table         0         5         デビー         1         デキスト         1         1         「・         - <t< th=""><th>A</th><th>вс</th><th>DEF G</th><th>HIJKL</th><th>MNU</th><th>РŲК</th><th>5 1</th><th>UV</th><th>VV X</th><th>YZAA</th><th>ARAC</th><th>AUAE</th><th>AF AG A AI</th><th>AJ AK AL AI</th></t<>	A	вс	DEF G	HIJKL	MNU	РŲК	5 1	UV	VV X	YZAA	ARAC	AUAE	AF AG A AI	AJ AK AL AI
Min 41 301 $3.73.48$ $9.752.54.8$ $3.868$ $-1.000$ $1.0000$ $1.0000$ $1.0000$ $1.0000$ $1.0000$ $1.0000$ $1.0000$ $1.0000$ $1.0000$ $1.0000$ $1.00000$ $1.00000$ $1.000000$ $1.0000000$ $1.000000000000000000000000000000000000$		画面散計書												
And With Ref		布市月彩明	システム名称	サブシステム名称	業務	路名称		画面名称			作成	Ħ	作成	者 SOPPRA
Nohatta hatta ha		비 첫 더 하나가	CodeAGI	品目管理	入出荷	管理業務	品	目在庫管理一門	乾画面		修正	Ħ	修正	者
No <u>Matrage</u> MatrageObject and Matrage $I/O$ $2$ $2 - 7 - 7 + 2^{-1}$ $2 - 7 - 7^{-1}$ (##1 $B = 1 - 1^{c}$ $abel$ <														
No         100 <th>No</th> <th>1</th> <th><b>佃</b>夕</th> <th>物理么</th> <th></th> <th>object種類</th> <th>1/0</th> <th>开山</th> <th></th> <th>エラーチ</th> <th>エック</th> <th></th> <th>フォーマット</th> <th>備老</th>	No	1	<b>佃</b> 夕	物理么		object種類	1/0	开山		エラーチ	エック		フォーマット	備老
1       品目在庫管理一覧画面       label       一       一       一       画面の見出し         2       品目コート       label       一       一       一       回面の見出し         3       品目コート       itemCodeSearch       TextBox       I       74, ト       ○       ○       ○         4       保管場所       storageLocationSearch       ListBox       I       74, ト       ○       ○       ○       ○         6       検索       searchButton       button       -       -       ○       ○       ○       ○       ○         8       品目コート       itemCode       table hidden       ○       数値       ○<	NO	0110-3	±14	1/0+±-1		(クラス名)	1/0	±	必須	最大桁数	MAX	MIN	24 (21)	0.84
2品目コードIdemIabelImage: State Sta	1	品目在庫管理	理一覧画面			label								画面の見出し
3         品目コード         itemCodeSearch         TextBox         I         デキスト         I         ローク           4         保管場所         storageLocationSearch         ListBox         I         デキスト         I         I         I         デキスト         I         I         I         I         Fキスト         I         I         I         Fキスト         I         I         I         Fキスト         I         I         I         I         Fキスト         I         I         I         I         I         Fキスト         I	2	オーに目品				label								項目見出しlabel
4         保管場所         Iabel         Iab	3	オーに目品		itemCodeSearch		TextBox	I	テキスト						
5         保管場所         storageLocationSearch         ListBox         I         デキスト         I         デキスト           6         検索         searchButton         button         -         -         I         I         デキスト           7         品目D         itemID         table hidden         0         数値         I         I         I           8         品目コード         itemCode         table アンカーリンク         0         デキスト         I<	4	保管場所				label								
6       検索       searchButton       button       -	5	保管場所		storageLocationSearch		ListBox	I	テキスト						
7       品目ID       itemID       table hidden       0       数値       1       1       1         8       品日→ド       itemCode       table アンカーリンク       0       デキスト       1	6	検索		searchButton		button	-	-						
8         品目コード         itemCode         table アンカーリンク         0         デキスト         1         1         日         1         1         日         1         1         日         1         1         日         1         1         日         1	7	品目ID		itemID		table hidden	0	数値						
9         品目名         itemName         table         0         テキスト         1 <th1< th=""> <th1< th=""></th1<></th1<>	8	オーに目品		itemCode		table アンカーリンク	0	テキスト						
10       品目種別       itemType2       table       0       テキスト         A目種別       itemType2       table       0       テキスト        A目種別       A目種別       All F         11       主要取引先       mainTradingPartner       table       0       テキスト        All F       All	9	品目名		itemName		table	0	テキスト						
11       主要取引先       mainTradingPartner       table       0       デキスト       日目テーブルの仕入先         12       復社購買       companyPurchase       table アンカーリンク       0       デキスト       アキスト       空文字         13       月初在庫       beginningOfMonthInventory       table       0       数値       ###,###,###          14       前日迄入庫数       previousDayStockNumber       table       0       数値       ###,###,###          15       前日迄出庫数       previousDayDispatchNumber       table       0       数値       ###,###,###          16       当日入庫数       currentStockNumber       table       0       数値       ###,###,###          17       当日山庫数       currentDispatchNumber       table       0       数値       ###,###,###          18       現在在庫数       currentInventory       table       0       数値       ###,###,###          19       入出庫処理       InOutProcessing       table button        ###	10	品目種別		itemType2		table	0	テキスト						
12       復社購買       companyPurchase       table アシカーリンク       0       デキスト       空文字         13       月初在庫       beginningOfMonthInventory       table       0       数値       ###,###,###         14       前日迄入庫数       previousDayStockNumber       table       0       数値       ###,###,###         15       前日迄出庫数       previousDayDispatchNumber       table       0       数値       ###,###,###         16       当日入庫数       currentStockNumber       table       0       数値       ###,###,###         17       当日出庫数       currentDispatchNumber       table       0       数値       ###,###,###         18       現在在庫数       currentInventory       table       0       数値       ###,###,###         19       入出庫処理       InOutProcessing       table button	11	主要取引先		mainTradingPartner		table	0	テキスト						品目テーブルの仕入先
13月初在庫         beginningOfMonthInventory         table         0         数値         ###,###,###           14前日迄入庫数         previousDayStockNumber         table         0         数値         ###,###,###           15前日迄出庫数         previousDayDispatchNumber         table         0         数値         ###,###,###           16当日入庫数         currentStockNumber         table         0         数値         ###,###,###           17当日山庫数         currentDispatchNumber         table         0         数値         ###,###,###           18現在庫数         currentInventory         table         0         数値         ###,###,###           19入出庫処理         InOutProcessing         table button	12	復社購買		companyPurchase		table アンカーリンク	0	テキスト						空文字
14         前日迄入庫数         previousDayStockNumber         table         0         数値         ###,###,###           15         前日迄出庫数         previousDayDispatchNumber         table         0         数値         ###,###,###           16         当日入庫数         currentStockNumber         table         0         数値         ###,###,###           17         当日ມ庫数         currentDispatchNumber         table         0         数値         ###,###,###           18         現在在庫数         currentInventory         table         0         数値         ###,###,###           19         入山庫処理         InOutProcessing         table button          ###,###,###	13	月初在庫		beginningOfMonthInventory		table	0	数値					###,###,###	
15         前日迄出庫数         previousDayDispatchNumber         table         0         数値         ###,###,###           16         当日入庫数         currentStockNumber         table         0         数値         ###,###,###           17         当日止庫数         currentDispatchNumber         table         0         数値         ###,###,###           18         現在在庫数         currentInventory         table         0         数値         ###,###,###           19         入山庫処理         InOutProcessing         table button	14	前日迄入庫	数	previousDayStockNumber		table	0	数値					###,###,###	
16         当日入庫数         currentStockNumber         table         0         数値         ###,###,###           17         当日出庫数         currentDispatchNumber         table         0         数値         ###,###,###           18         現在在庫数         currentInventory         table         0         数値         ###,###,###           19         入出庫処理         InOutProcessing         table button	15	前日迄出庫	数	previousDayDispatchNumbe	r	table	0	数値					###,###,###	
17     当日出庫数     currentDispatchNumber     table     0     数値     ###,###,###       18     現在在庫数     currentInventory     table     0     数値     ###,###,###       19     入出庫処理     InOutProcessing     table button	16	当日入庫数		currentStockNumber		table	0	数値					###,###,###	
18         現在在庫数         currentInventory         table         0         数値         ###,###,###           19         入出庫処理         InOutProcessing         table button	17	当日出庫数		currentDispatchNumber		table	0	数値					###,###,###	
19 入出庫処理 InOutProcessing table button	18	現在在庫数		currentInventory		table	0	数値					###,###,###	
	19	入出庫処理		InOutProcessing		table button								

कर के et से बर	システム名称	サブシステム名称	業務名称	画面名称	作成日	作成者	SOPPRA
國國項目說明	CodeAGI	品目管理	入出荷管理業務	品目在庫管理一覧画面	修正日	修正者	
7/12-22-				加速中央			
				双峰的各			
1. 初期処理	1.	初期処理を行う					
		1.1.現在のユーザが本画面を使用	月できるかどうかの権限チェックを行う。				
		1.1.1 共通権限チェック					
		1.2. 保管場所の取得					
		1.2.1 保管場所テーブルより	0、全ての保管場所取得する。				
		1.2.2 取得した保管場所ア	ーノルを、ID、保管場所名をListBoxの要	素としてセットする。			
2 検索ボタン	2	λ 出庫情報を検索し、時占在庫の1	寛史を行い、一覧表示する。 品目コード	を冬件にデータを検索する。			
2. 0596/172	2. /	検索するデータは、品目テーブルを基	算出でいって、 夏夏スパッション 間日日 「 本に、入出庫テーブルを検索し、理論在庫	な管出する。			
		2.1. 始めに品目テーブルを検索する		- office a second			
		2.1.1 品目テーブルの検索条	件は、画面から入力された、それぞれの項目	目が存在していれば、品目コードを取得する条件とする。			
		AND 品目名 LIKE '%画	面パラメータ.品目コード%'				
	2	2.2. 検索した品目テーブルを元に、	Loopを行い、入出庫テーブルを取得する。				
		2.2.1 品目テーブルから取得し	た、品目IDと画面パラメータ・保管場所ID	を元に月初在庫テーブルを検索し数量を取得する取得	した数量が【月初在庫数量】となる。		
		2.2.1 品目テーブルから取得し	た、品目IDと画面パラメータ.保管場所ID	を元に入出庫テーブルを検索する。			
		2.2.1.1 処理実施日か1	日なら前日迄人庫数・前日迄出庫数を02	(し、1日以外は人出庫テーブルから数量を取得する。	スサブリ 営山まえ 取得な進いしてい	-二十四次日本約1	
		2.2.1.1.1 m白ナーノル. 品口Dー取	和日IDを元に、入出庫ナーノルから月初か 温 た品ロテーゴル ID and J 山康テーゴ	9年日までの人活庫数を 人活庫区方 = 10余件 11 3 山康ロ時 >- ※月01日00時00分 and 3	ビリマリー算出する。取得采作は以下に 山康三ブルネ山康ロ時 ノー 勝	こ小9【別口近八津奴】 = ロ22時50分50秒 and 】山	康区分 - 1
		22112品目テーブル	品目IDを元に、入止庫テーブルから月初か	小八山津口時 / 二 当月01日00時00万 and / 以昨日までの入出庫数を入出庫区分 = 2の条件	「山庫」 フルス山庫山時 ミー い でサマリー管止する、取得条件け以下	-123時39万3%9 and 八山 に示す【前日次止庫教】	庫区7) - 1
		品目ID=取	得した品目テーブル.ID and 入出庫テーブ	ル、入出庫日時 >= 当月01日00時00分 and 入		日23時59分59秒 and 入出	庫区分 = 2
		2.2.1.3 品目テーブル.品目	IDを元に、入出庫テーブルからを入出庫回	≤分 = 1の条件で当日の入出庫数量をサマリー算出	する。【当日入庫数】		
		品目ID=取得し	た品目テーブル.ID and 入出庫テーブル.フ	出庫日時 > = 当日00時00分 and 入出庫テー	ブル.入出庫日時 <= 当日23時5	9分59秒 and 入出庫区分	= 1
		2.2.1.4 品目テーブル.品目	IIDを元に、入出庫テーブルからを入出庫I	≤分 = 2の条件で当日の入出庫数量をサマリー算出	」する。【当日出庫数】		
		品目ID=取得し	た品目テーブル・ID and 入出庫テーブル・ブ	(出庫日時 > = 当日00時00分 and 入出庫テー (注意数・)(口2) 度数)	・フル、入出庫日時 <= 当日23時5	9分59秒 and 入出庫区分	= 2
		2.2.1.3 上記で昇出したそ 3 取得にたデータを面面に返知す	オルモオルの1エ/単を元に (月初/1生/単十則日辺 にるしザルトヤットにヤット)データを画面に返	(ヘ)単数キヨロヘ)単数/ = (則日延出庫数キ当) 知(, HTMI側でLoop)ながら、そのリザルトやットを表	ロエ/単対/ を1丁い呪1±1±/単数を昇出 5示する。	19 ついれ1土1土/単】	
	1	-101 HANGO/C/ //C/44/10/204/9			~3·2 @0		

	画面散計	書									
-	a a ci si at	システム名称	サブシステム名称	業務名	*	画画	ī名称	作成日		作成者	SOPPRA
	斯列日武明	CodeAGI	品目管理	入出荷管理	業務	例外入	出庫画面	修正日		修正者	
	編集	処理の内容	出庫編集								
No		論理項目名	物理項目名		編集元	編集元項目		1	屬集方法		
1	入出庫ID		ID		-	-	自動採番				
2	入出庫区分		TRANSACTION_TYPE		-	-	"2"固定				
3	入出庫日付		TRANSACTION_DATE		例外入出庫画面	入出庫日時	-				
4	品目ID		ITEM_ID		例外入出庫画面	品目ID	隠し項目の品目ID				
5	入出庫数量		TRANSACTION_QUANTITY		例外入出庫画面	入出庫数量	-				
6	入出庫場所		TRANSACTION_LOCATION		例外入出庫画面	出庫場所	-				
7	入出庫理由		TRANSACTION_REASON		例外入出庫画面	入出庫理由	-				

※:上記以外にエラーチェック一覧等も解析することができます。

# 5.3. 画面イメージを指定する

「10.5 デザインの生成 α version」参照

## 5.4. 共通仕様書を指定する



[共通仕様書指定]ボタンをクリックすることで下図の画 面が表示されます。

 ①:生成するプログラムで使用する共 通仕様書(コード定義、定数定義、メ ッセージ一覧、環境定義)を追加し[保 存]ボタンをクリックしてください。
 ②:保存完了後に表示されるメッセー ジで[確認]をクリックするか左のメ ニューから[指定データ確認]ボタン をクリックし内容を確認します。
 確認する手順の詳細については「5.6指 定情報の確認」を参照してください。

<ul> <li>ホーム</li> <li>⑦ ▲ 本</li> <li>CodeAGI 発注管理システム ▼</li> <li>解析データ</li> <li>マーブル定義書指定</li> </ul>		共通行 プロジ メッセ	土楼書指定 ニットで使用する共通仕様書(コード定書、 イージ定義)を指定してください。	CodeAGI Fver OpenAI ChatGPT
-	ステータス	メッセージ	ファイルパス	]
▼機能設計書指元	保存済		/Users/Test/サンプル設計書/在庫管理/03.共通定義.xlsx	1
▼ 画面イメージ指定				,
<ul> <li>▼ 共通仕様書指定</li> <li>▼ 共通部品指定</li> <li>▼ 指定データ確認</li> </ul>			ここにファイルをドラッグ&ドロップするか、 和の違加ボタンから追加してください。	l.
			★ 保存	
プログラム生成				
生成プログラム確認 & ファイル出力				
テストケース・データ生成				
テストケース・データ確認 & ファイル出力				

#### 5.4.1. 解析する共通仕様書のイメージ

アプリク	」 アーション共通調	」 役定(application.yml)						
+-				設定値	デフォルト値	.以酒	:88	眼遠如只
L-0	L-1	L-2	L-3		フライルド値	(C)(SR	B/L*73	IRJAE OP DD
server	servlet	context-path		/api	/	0	アプリケーションのコンテキストパス	なし
server	port			8080	8080		アプリケーションのポート番号	なし
spring	datasource	hikari	connection-timeout	120000	30000		DBの接続タイムアウト	DB接続、トランザクション制御
spring	datasource	hikari	maximum-pool-size	20	10		コネクションプールの最大数	DB接続、トランザクション制御
spring	datasource	hikari	minimum-idle	15	10		アイドル数	DB接続、トランザクション制御
) spring	datasource	driver-class-name		oracle.jdbc.driver.OracleDriver			OracleDB接続情報	DB接続、トランザクション制御
spring	datasource	url		000			OracleDB接続情報	DB接続、トランザクション制御
spring	datasource	username		000			OracleDB接続情報	DB接続、トランザクション制御
spring	datasource	password		000			OracleDB接続情報	DB接続、トランザクション制御

A	BUUEF	GHIJ	K L M N	UPUR	SIU	V W X	Y Z AA	AB AC AD AE AF	AG AH AI AJ AK	AL AM AN AU AP
-	プロジェクト名	業務名	画面ID	画	11名	l f	乍成日	作成者	更新日	更新者
N	ぬ コード区分	コード名称	項目値	項目名	項目型	項目桁数		説明		備考
	2 00001	保管場所対応	1	小物	テキスト	1				
			2	中物						
			3	大物						
					1					

	会議予編	約システム 予約管	理	会議室予約登録画面				
l								
	No	分	Ď類	宁教論理名	宁教物	田夕	刑	値
	INC.	論理名	クラス名	化效神生石	人工 女人 100-1	40	土	
Ī	1	入出庫区分		入庫区分	RECEIPT_CLASSIFICATI	ONI	Integer	1
	2			出庫区分	ISSUE CLASSIFICATION		Integer	2

#### 5.5. 共通部品指定



①: [新規登録] ボタンをクリックす ることで共通部品の登録画面が表示 されます。画面に沿ってそれぞれの 項目を設定し、[保存] ボタンをクリ ックしてください。

import com.example.service.ApprovalFlow;

が表示されます	す。						
<ul> <li>ホーム</li> <li>⑦ ▲ ◆</li> <li>CodeAGI 発注管理システム ▼</li> <li>解析データー</li> <li>マーブル皮義書指定</li> </ul>			共通部品指定 ブロジェクトで 権限の確認等各 指定してくださ	使用する 社で開発 い。	、ログインやログ出力、 をしている共通能品を	C Ope	D <b>deAGI</b> Bver nAI ChatGPT
T (0.40001.00 mm)		編集	共通部品名	領域	説明		挿入コード
• MERICAKAT MITRAE		1	承認フロー存在確認	パッチ	ワークフローエンジンを呼び ーを実現する。	出し、システム内に承認フロ	ApprovalFlow.cor
▼ 画面イメージ指定		1	承認フロー回付処理	パッチ	承認フローを回付する。		ApprovalFlow.exe
▼ 共通仕様書指定							
▼ 共通部品指定			⊡ 新規登	登録		■ 削除	

9/50

33/100

47/200

40/100

[共通部品指定]ボタンをクリックすることで以下の画面

.....

▼ テストケース・データ確認 & ファイル出力 **CodeAGI** ●共通部品の編集 OpenAI ChatGPT 共通部品名 💿 承認フロー存在確認 共通部品を使用する領域 💿 🗌 画面(バックエンド)/ API 🛛 🗹 バッチ □ 画面 (フロントエンド) 説明 ⊘ ワークフローエンジンを呼び出し、システム内に承認フローを実現する。 挿入コード ⑦ ApprovalFlow.confirmApprovalFlowExistence(...); import/using文 ⑦

当画面で登録した共通部品名を設計書の記述によりソースコードとして出力されます。

▼ 指定データ確認

▼ プログラム生成 ▼ 生成プログラム確認 & ファイル出力

▼ テストケース・データ生成

(登録された共通部品は生成 AI のサーバーに送信されることはなくコードとして生成されます)

AND 入出荷テーブル.在庫変更タイプ = 2 \/出荷
AND 入出荷テーブル.入出荷日時 <= 当月+\01"+"00:00:00"
AND 入出荷テーブル・入出荷日時 >= 当日
1.4 現時点の理論在庫を算出する。
月初在庫+入荷数量-出荷数量 = 現時点の理論在庫
1.5 算出した理論在庫と安全在庫を比べる
(商品テーブル・安全在庫数量 > 1.4で算出した理論在庫)だった場合
1.5.1 商品テーブルの在庫レベルを参照し、承認マローだった場合
商品テーブル.在庫レベル = 1 (承認フロー)
1.5.1.1 同一の承認フローがフロー中かの確認を行い発行されていなければ、承認フローAPIを実行する
1.5.1.1.1 (共通部品を代入)共通承認フロー存在確認(商品レコードセット.商品ID、商品レコードセット.商品名、商品レコードセット.取引先ID、商品レコードセット.平
1.5.1.1.2 (共通部品を代入)共通承認フロー回付(商品レコードセット.商品ID、商品レコードセット.商品名、商品レコードセット.取引先ID、商品レコードセット.平均仕
1.5.2 商品レコードセットの在庫レベルを参照し、自動発注だった場合
商品レコードセット.在庫レベル = 2 (自動発注)
1.5.2.1 発注発注データを作成する。
1.5.2.1.1 発注テーブルを参照し、発注中のデータ存在確認を行う以下の条件でデータが存在した場合は、発注テーブルを作成しない
発注テーブル.商品ID = 商品レコードセット.商品ID
発注テーブル、発注ステータス IN (1,2,3)

#### 5.5.1. 共通部品指定の編集と削除

<ul> <li>ホーム</li> <li>⑦ ◆ 本</li> <li>CodeAGI 発注管理システム ▼</li> <li>解析データ</li> <li>▼ テーブル定義書指定</li> </ul>		共通部品指定 ブロジェクトで 権限の確認等各 指定してくださ	使用する 社で開発 い。	、ログインやログ出力、 をしている共通部品を	С	odeAGI <sup>Bver</sup> enAI ChatGPT
¥ 8540051@400	編集	共通部品名	領域	説明		挿入コード
▼ KRHEAXAT m fm.AL	1	承認フロー存在確認	パッチ	ワークフローエンジン ーを実現する。	を呼び出し、システム内に承認フロ	ApprovalFlow.com
▼ 画面イメージ指定	1	承認フロー回付処理	パッチ	承認フローを回付する	•	ApprovalFlow.exe
<ul> <li>▼ 共通部品指定</li> <li>▼ 指定データ確認</li> </ul>		⊡ 新規§	登録		■ 削除	
▼ プログラム生成						
★生成プログラム確認 & ファイル出力						
▼ テストケース・データ生成						
▼ テストケース・データ確認 & ファイル出力						

 :編集する場合は編集列のペン のアイコンをクリックすることで
 上記で説明した新規登録画面と同 じ画面が表示されます。

②:削除する場合はチェックボックスをクリックしチェックを付けて
 [削除]ボタンをクリックすれば
 削除できます。

#### 5.6. 指定情報の確認



 :機能名・テーブル定義書のリスト ボックスをクリックすると3種類の 定義書が表示されます

- ・テーブル定義書
- ・共通仕様書
- ・機能設計書(機能名になります)

Excel の設計書を指定した結果を以下に表示します。

	超定テータ確認 和定した各定書信報や設計書信報、共通信報の 確認が行えます。各確定機信報や設計書信報、共通信報の 確認が行えます。各確定機信報や設計書信報、 共通信報を選択してください。 着他名・テーブル定義書	CodeAGI <sub>Øver</sub> OpenAI ChatGPT
▼機能設計書指定		
▼ 画面イメージ指定	テーブル定義書	
▼ 共通仕様書指定	共通仕様書	
▼ 共通部品指定	定点発注	
▼ 地定デーク確認	仕入先服会	
* 1H/C 7 = 7 98.05	視知しし機能	
▼ プログラム生成	ピッキング搬示	
	不良品トラッキング	
▼ 生成プログラム確認 & ファイル出力		
▼ テストケース・データ生成		
▼ テストケース・データ確認		
& ファイル出力		

これらを選択することでその中に含まれている Excel シートが設計書・シート名一覧に表示されます。

ホーム ⑦ ▲ ✿ leAGI 発注管理システム ▼ データ		指定 相定 確認 共通	ピデータ確認 した各種定義情報や設計書情報、 が行えます。各種定義情報や設計 情報を選択してください。	共通情報の  書情報、				C Opt	CodeAG BW enAI ChatGPT
<ul> <li>テーブル定義書指定</li> <li>機能設計書指定</li> <li>画面イメージ指定</li> </ul>	7- 7- 7-	-ブル定義書(入 -ブル定義書(発 -ブル定義書(月	出荷テーブル) 独テーブル)  初在庫テーブル)						
共通社様書指定 共通部品指定 「指定データ確認	- 設計 テ_ブル	-フル定義者(仕 情報 ページヘッダー							
共通社様書指定 共通部品指定 「指定データ確認	- 設計 テーブル・ テーフ	-フル定義書 (仕 情報 ページヘッダー ブル名	仕入先テーブル	Ť	ープルに	1			SUPPLIER
<u>共通は標書指定</u> 共通部品指定 7 指定データ確認 ログラム生成	テーブル・ テーブル・ テーブ	-フル定義書 (仕 情報 ページヘッダー ブル名	仕入先テーブル	· データの型	ーブルロ	PK	0.01	初際値	SUPPLIER
<u>共通社律構造</u> 定 共通部品指定 指定データ確認 1グラム生成 なプログラム確認	- 設計 テーブル テーブル テーブ	- フル定義書(仕 情報 ページヘッダー プル名	仕入免テーブル 位入免テーブル 物理名 ID	データの型 Number	ープルに 桁数	PK	<u>کیر</u>	初期値	SUPPLIER
<u>共通は後番指定</u> 共通部品指定 指定データ確認 ログラム生成 なプログラム確認 & ファイル出力	・ 設計 テーブル・ アーブル・ アーブル・ アーブル・ アーブル・ アーブル・ アーブル・ アーブル・ アーブル・ アーブル・ アーブル・ アーブル・ アーブル・ アーブル・ アーブル・ アーブル・ アーブル・ アーブル・ アーブル・ アーブル・ アーブー アー ア	フルン協会(住 情報 ページヘッダー ブル名	仕入先テーブル     世入先テーブル     地理名     ID SUPPLIER_NAME	データの型 Number VarChar	ープルID 桁数 50	PK O	<u>₩</u>	初期値	SUPPLIER
<ul> <li>共通前品指定</li> <li>共通前品指定</li> <li>指定データ確認</li> <li>Iグラム生成</li> <li>ズブログラム確認</li> <li>スファイル出力</li> </ul>	マーブル・ テーブル・ テーブル・ テーブ	フル定義書(仕 情報 ページヘッダー ブル名 は没た 仕入先の 仕入先名 連続先情報	仕入先テーブル 住入先テーブル 物語名 ID SUPPLIER_NAME CONTACT_INFORMATION	データの型 Number VarChar VarChar	<ul> <li>ブルID</li> <li>桁数</li> <li>50</li> <li>256</li> </ul>	PK O	<u>秋湖</u> 〇 〇	初期值	SUPPLIER
共社で標書版定 共通部品指定 指定データ確認 1グラム生成 3プログラム確認 & ファイル出力	- 設計 テーブル・ テーブル・ テーブ	フル定義書(仕 情報 ページヘッダー ブル名 は没名 仕入先D 仕入先2 連絡免債報 発注方法	仕入先テーブル 他注意 SUPPLIER_NAME CONTACT_INFORMATION ORDER_METHOD	データの型 Number VarChar VarChar Number	-ブルID 格別 50 256 1	PK	<u>砂線</u> 〇 〇	初期值	FK
共和任権者指定 共活動品指定 指定データ確認 はグラム生成 なプログラム確認 & ファイル出力 ストケース・データ生成	- 設計 テーブル・ テーブル・ テーブ 1 1 2 3 3 4 5	フル定義書(仕 情報 ページヘッダー ブル名	仕入免テーブル)     世入免テーブル     世入免テーブル     世入免テーブル     UD     SUPPLIER_NAME     CONTACT_INFORMATION     ORDER_NETHOD     ORDER_NETHOD	データの型 Number VarChar VarChar VarChar VarChar	-ブルID	PK O	<i>₿₩₩</i> Ο Ο	初期值	FK 1:X-J+, 2

②:そのシート名をクリックすることで CodeAGIに指定したデータをスプレッド形式 で表示します。Excelで作成した形と異なりま すが設計内容はこの機能で確認することがで きます。

#### 6 プログラム生成

この章ではプログラム生成を行うための操作等を説明します。

#### 6.1. プログラム生成

<ul> <li>★ ホーム</li> <li>⑦ ▲ ◆</li> <li>CodeAGI 発送管理システム▼</li> <li>解析データ</li> <li>▼ テーブル定義重指定</li> </ul>	79.	プログラム生成 指定した各種定当 プログラムを自動 プログラム生成を	情報や設計書情報、共通情 生成します。機能を選択し、 実行してください。	暇から 、	CodeAGI Pre OpenAI ChatGPT	
▼機能設計書指定	ID	機能名		機能概要		
▼ 画面イメージ指定	1	定点発注		安全在庫を下回った場合自動 み	で発注するシステムの仕組	
▼ 共通仕様書指定	2	仕入先照会		仕入先照会		
▼共通総合部字	3	棚卸し機能		品目在庫の棚卸しを行う機能	1	
- TALINGHIMA	4	ピッキング指示		工場管理へのピッキング指示を行う		
▼ 指定データ確認	5	不良品トラッキング		不良品のトラッキングを行う	イシュー登録及び検索機能	
▼ プログラム生成		_	✔ プログラ	ム生成		
▼ エミンクス体部 & ファイル出力						
▼ テストケース・データ生成						
▼ テストケース・データ確認 & ファイル出力						

画面左下の [プログラム生成] ボタンをクリ ックすることでプログラム生成画面が表示 されます。

①:生成する機能を選択の上、画面中央の[プ ログラム生成] ボタンをクリックし、確認画 面で[はい] ボタンをクリックしてください。

②:右図の画面が表示されます。 この画面はプログラム生成の状況をリアルタイムで表す画面と なります。

プロジェクト情報画面で選択し た言語、フレームワーク、

パッケージにより必要なプログ ラムを表示します。

生成はプログラム単位で行われ 完了と同時にソースが表示され ます。

プロジェク 機能名	7ト名:CodeAGI 発注管理シス :定点発注	マテム			CodeAGI <sub>PVer</sub> OpenAI ChatGPT			
61%	< < < 定点発注処理(Configu ■ 中止 ○ 再生成	ration.java	)のプログ 5	プラムを自動生成しています。	累計主点回数 :1 = リセット 累計コードライン数:250			
●生成開始	日時:2024-01-31 14:49:06			●生成済プログラム	●生成済プログラムコード			
(経過時間	: 00:03:35)			(合計コードライン数:250)	(コードライン数:64)			
ステータス	プログラム名	生成開始日時 yyyy-MM-dd hh:mm:ss	生成時間 hh:mm:ss	<repository></repository>	package com.example;			
✓ 生成完了	定点発注処理 Constant.java	2024-01-31 14:49:07	00:00:03	定点発注処理	import com.example.entity.ProductEntity;			
✓ 生成完了	Enum.java	2024-01-31 14:49:11	00:00:24	Productkepository.java コードライン数:10	import com.example.entity.OrderEntity; import com.example.repository.ProductRepository;			
🖌 生成完了	messages.properties	2024-01-31 14:49:36	00:00:15	定点発注処理	import com.example.repository.MonthlyStockRepository; import com.example.repository.ReceiptShipmentRepository; import com.example.repository.OrderRepository; import com.eXample.repository.OrderRepository;			
✓ 生成完了	Entity.java	2024-01-31 14:49:51	00:00:41	Image: State Sta				
✓ 生成完了	Repository.java	2024-01-31 14:50:33	00:00:48	定点発注処理	import org.slf4j.LoggerFactory;			
✓ 生成完了	ItemProcessor.java	2024-01-31 14:51:22	00:01:12	a ReceiptShipmentRepository.jav	import org.springtramework.batch.item.itemi/rocessor; import			
	Configuration.java	2024-01-31 14:52:35		コードライン数:12	org.springframework.beans.factory.annotation.Autowired;			
生成待ち	JobLauncher.java			定点発注処理 OrderReposition inva	import com.example.service.ApprovalFlow; import lava math BioDecimal:			
生成待ち	SystemApplication.java			コードライン数:10				
生成特ち	プログラムの最終調整			<ltemprocessor></ltemprocessor>	public class FixedPointOrderProcessor implements ItemProcessor <productentity, orderentity=""> {</productentity,>			
				定点発注処理 FixedPointOrderProcessor.java コードライン数:64	private static final Logger log = LoggerFactory.getLogger(FixedPointOrderProcessor.class);			

途中で処理を中断したい場合は [中止] ボタンをクリックすることで生成を中断することができ ます。

③:ソースを確認したい場合は中央に表示されている「生成済プログラム」から任意のプログラムをクリック又は右側に表示されている「生成済プログラムコード」をクリックすることでプログラムコードが表示されます。



## 6.2. プログラム生成画面について

プロジェク 機能名	ット名:CodeAGI 発注管理シス :定点発注	ステム			<b>CodeAGI</b> <sub>B Ver</sub> OpenAI ChatGPT				
61%	< < < 定点発注処理(Configur ■ 中止 ① 再生成 1 2	ration.java 戻る	)のプログ 5	「ラムを自動生成しています。	果計生成回数 :1 果計コードライン数:250				
●生成開始	日時:2024-01-31 14:49:06			●生成済プログラム	●生成済プログラムコード				
(経過時間	: 00:03:35)			(合計コードライン数:250)	(コードライン数:64)				
ステータス	プログラム名	生成開始日時 yyyy-MM-dd hh:mm:ss	生成時間 hh:mm:ss	<repository></repository>	package com.example;				
🖌 生成完了	定点発注処理 Constant.java	2024-01-31 14:49:07	00:00:03	定点発注処理 ProductRepository java	import com.example.entity.ProductEntity;				
🖌 生成完了	Enum.java	2024-01-31 14:49:11	00:00:24	コードライン数:10	import com.example.entry.orderEntry; import com.example.repository.ProductRepository;				
🖌 生成完了	messages.properties	2024-01-31 14:49:36	00:00:15	定点発注処理 Monthly/StockPapacitony iava	import com.example.repository.MonthlyStockRepository; import com.example.repository.ReceiptShipmentRepository;				
✔ 生成完了	Entity.java	2024-01-31 14:49:51	00:00:41	コードライン数:10	import com.example.repository.OrderRepository; import org.slf4j.Logger;				
🧹 生成完了	Repository.java	14:50:33	00:00:48	定点発注処理	import org.slf4j.LoggerFactory;				
🖌 生成完了	ItemProcessor.java	2024-01-31 14:51:22	00:01:12	ReceiptShipmentRepository.ja	import org.springframework.batch.item.ItemProcessor; import				
📄 生成中	<b>Configuration.java</b>	2024-01-31 14:52:35		コードライン数:12	org.springframework.beans.factory.annotation.Autowired;				
生成待ち	JobLauncher.java			定点発注処理 OrderRepository.java	import com.example.service.ApprovalFlow; import iava.math.BigDecimal:				
生成待ち	SystemApplication.java			コードライン数:10					
生成待ち	プログラムの最終調整			<li>ItemProcessor&gt;</li>	ItemProcessor <productentity, orderentity=""> {</productentity,>				
				定点発注処理 FixedPointOrderProcessor.jav コードライン数:64	a private static final Logger log = LoggerFactory.getLogger(FixedPointOrderProcessor.class);				

- ①:中止…プログラム生成を中止します。中止した時点のソースは参照可能となります。
- ②:再生成…プログラム生成をもう一度始めから実行することができます。
- ③:リセット…累計生成回数・累計コードライン数 が全て0にクリアされます。

3. 連続フロクラム生成について	
	<ol> <li>:左図の画面にてプログラム生成を行う機能をチェッ</li> </ol>
Condud 発展型形ンスタム▼ - 展刊テーク マークガス変換数定 - マークガス変換数定	クボックスで選択してください。
	②:[プログラム生成]ボタンをクリックしてください。
<ul> <li>▲ カフィイル協力</li> <li>▼ デストゥース・デージョネ</li> <li>▼ プストゥース・デージョネ</li> <li>▲ ファイル協力</li> </ul>	③:以下の画面が表示されます。
④:選択した機能が連続して生成され	CodeAG State St
ます。	(35%)         < <t< th=""></t<>
	●生成溝始日時:2024-01-3114:59:47 (経験時間:00:00:58) ダメション Partendaptacteria jan <sup>2024-02:71</sup> 900506 (合計コードライン数:155) (コードライン数:29)
※・選択した機能が表示され准捗が見	
<u>水・送代した機能が収得された</u>	
えます。	✓ 気限行     Form,ave     ✓ 気限行     Form,ave     ✓ 気限行     Form,ave     ✓ 気限行     Controller,ive     3024-01-31     00003     Sonon
	State         News         150143         Import org.springframework.uil.Model; Import org.springframework.validation.BindingResult;
	全成時も 例外入出業業業 Censtant Java  Genetant Java  Genet
	Stilles Emunipere     Stilles Emunipere     Stilles massass argorities
	1.11         1.11 <td< td=""></td<>
	① 生活料6 SystemApplication.java 白田 Controller.java Import javax.validation.Valid;
	exteen extensions @Controller

### 7 生成したプログラムの確認およびファイル出力

この章では生成したプログラムを確認できると同時に生成時に必要とした生成 AI リソースや それにかかった時間、生成したコードライン数を確認する方法を説明します。

#### 7.1. 生成完了プログラムの確認およびファイル出力



#### 7.2. 生成履歴を確認する

	ま成プログラム確認 自動生成されたプログラムの確認が行えます。 動産を通常し、プログラム版内 またはプログラム版力を実行してください。	CodeA G Serr OpenAI ChatGPT
<ul> <li>▼ 画面イメージ指定</li> </ul>	機能選択	
▼ 共通仕様書指定		
▼#368.899		
· / damana		
▼指定データ確認		
▼ プログラム生成		
生成プログラム確認		
& ファイル出力		
▼ テストケース・データ生成		
_ テストケース・データ確認		
▼ & ファイル出力		

[生成履歴確認]ボタンをクリックすることで 下図の画面が表示されます。

以下の画面は、生成したプログラムを表示する画面となります。

					生雨	<b>战済プログ</b> ラ	<b>Cod</b> OpenAI	eAGI βver ChatGPT			
選択	削除	生成日時	生成時間	プロジェクトID	プロジュ	: クト名	機能ID	機能名	生成ファイル数	生成コードライン数	1
	Ô	2024-04-05 18:23:55	00:01:42	1	CodeAG	発言管理システム	2	仕入先照会	3	135	
	Ô	2024-04-05 18:21:53	00:02:02	1	CodeAG	発注管理システム	1	定点発注	12	417	
~	Ō	2024-04-05 18:17:47	00:03:28	1	CodeAG	発注管理システム	1	定点発注	12	450	
לם ל	プログラム一覧 プログラムコード										
	プログ	ラム名	ファイルキ	名		package com.exam	ole.entity	;			
	プロジェクト共通モジュール ProductEntity.java					import lombok.Data;					
	プロジェクト共通モジュール ReceiptShipmentEntity.java				a	import javax.persist	ence.*:				
	プロジ	ェクト共通モジュール	OrderEnti	ty.java		import java.math.Bi	gDecima	;			
	プロジ	ェクト共通モジュー	MonthlyS	tockEntity.java		/**			3		
	定点発	注処理	ProductRe	epository.java		* 商品テーブル (PR */	ODUCT)				
	定点発	注処理	ReceiptSh	nipmentRepositor	y.java	@Entity	ODUCT				
	定点発	注処理	OrderRep	ository.java		@Data	ODUCT"	)			
	定点発	注処理	MonthlyS	tockRepository.ja	va	public class Produc	tEntity {				
		戻る				<> プログラム家	長示		t	ファイル出力	

①:生成した履歴の一覧が表示されます。

また、履歴全て残りますので不必要になった場合には削除列のごみ箱アイコンをクリックし定 期的に整理することをお勧めします。

②:①のスプレッドを選択することでその時に生成された全てのプログラムが一覧で表示され ます。チェックボックスを選択し[プログラム表示]ボタンで選択した全てのプログラムを表示 することができます。また[ファイル出力]ボタンをクリックすることで選択した全てのプログ ラムを指定フォルダに出力することができます。

① : ②のプログラム一覧の表示列を選択することでプログラムコードが表示されます。

## 8 テストケース・データ生成

この章ではテストケース・データ生成を行うための操作等を説明します。

#### 8.1. テストケース・データ生成

<ul> <li>★ ホーム</li> <li>⑦ ▲ ◆</li> <li>CodeAGI 発注管理ンステム ▼</li> <li>解析データ</li> <li>▼ ラーブル定義書指定</li> <li>▼ ラーブル定義書指定</li> </ul>	72	- 7-	テストケース・データ生成 取立した各様定義体徴や設計書様報、共通情 アストケースとテストデータを自動主点しま 機能を選択し、テストケース・データ主点を: ース・データを生成する機能を選択	軽から す。 実行してください。	CodeAGI Pver OpenAI ChatGPT		
· WREAKE WINK	•	ID	機能名	機能概要			
▼ 画面イメージ指定		1	定点発注	安全在庫を下回った場合 み	自動で発注するシステムの仕組		
▼ 共通仕様書指定		2	仕入先照会	仕入先照会			
• ++ 38 40 D made		3	棚卸し機能	品目在庫の概卸しを行う	機能		
7088900184		4	ピッキング指示	工場管理へのピッキング指示を行う			
ビデータ確認		5	不良品トラッキング	不良品のトラッキングを	行うイシュー登録及び検索機能		
ログラム生成 成プログラム確認 & ファイル出力 ペトケーズ・デーク生成 ストケーズ・デーク確認 & ファイル出力	-	77	トケース&データ生成 ロテストケージ	3.079年成	■ テストデータのみ生成		

画面左下の [テストケース・データ生成] ボタ ンをクリックすることでテストケース・データ 生成画面が表示されます。

 生成する機能を選択し[テストケース・デ ータ生成]ボタンをクリックしてください。

②:右図の画面が表示されます。 この画面はテストケース及びテ ストデータ生成の状況をリアル タイムで表す画面となります。 生成は機能およびテーブル単位 で行われ、完了と同時にテスト ケース及びテストデータが表示 されます。

途中で処理を中断したい場合 は、[中止] ボタンをクリックす ることで生成を中断することが できます。

プロジェク 動能名	ト名:CodeAGI 発注管理 :定点発注	システム					<b>C</b> Open	D <b>deAG</b> <sup>B ver</sup> nAI ChatGPT
100%	テストケース・デ- = 中止 う 再生 日時: 2024-04-05 18:28	ータの自動生 <u>症</u> 成 戻: :01	成が完 る	?了しました。 ●牛成済テストケース・データ	●4	果 果 果 素 - 成済テストケース・デー	H生成回数 : Hテストケース数 : Hテストデータ数 : ー <b>ク</b>	1 8 <i>ヨリセット</i> 56
(生成時間	: 00:02:32)			(合計ファイル数:5)	(7	ストケース数:8)		
ステータス	テストケース・データ名	生成開始日時 yyyy-MM-dd hh:	<del>此時間</del> mm:ss	<定点発注処理>	No	テストケース	テスト観点	破算六容
✔ 生成完了	定点発注処理 テストケース	2024-04-05 18:28:04 00	:01:18	テストケース 定点発注動理 テストケース	1	安全在庫以下の商品の確認	データ取得	安全在庫数量が現時点の
✔ 生成完了	テストデータ	2024-04-05 18:29:23 00	:01:10	テストケース(定点発注処理).xisx	2	承認フローの確認	データ取得	米間フローが必要な商品
				テストデータ PRODUCT	3	自動発注の確認	データ取得	自動発注が必要な商品で
				商品テーブル.csv	4	安全在庫以下で自動発注データの登録	ピジネスチェック	安全在庫数量を下回った
				テストデータ RECEIPT_SHIPMENT	5	承額フロー必要商品の承額フロー開始	ピジネスチェック	安全在庫数量を下回った
				入出荷テープル.csv	6	発注データの編集パターン	データ編集	発注データが編集定義に
				テストデータ ORDER	7	システム陣吉時の処理確認	システム障害	データペース接続障害時
				見注テープル.csv	8	パフォーマンス要件の確認	非機能要件	大量データ処理時のパフ
				テストデータ MONTHLY_STOCK	_			
				月初仕車ナーフル.csv				
			-					
	-	+ +	-					

③:テストケース及びテストデータを確認し たい場合は、中央に表示されている「生成済テ ストケース・データ」から任意のテストケース 及びテストデータをクリック又は右側に表示 されている[生成済テストケース・データ]を クリックすることでテストケース及びテスト データが表示されます。

Ŧ											
Ť			アイル名	17:							
		テストケース(定点発注処理) *									
			ストケース	7							
テスト奪	内容	テスト観点	テストケース	vo							
安全在	在庫数量が現時点の理論在庫を下回っている商品が検出されるか	データ取得	安全在庫以下の商品の確認	1							
在庫レイ	フローが必要な商品で、既に承認フローが開始されていないかの確認	データ取得	承認フローの確認	2							
在庫レイ	発注が必要な商品で、既に発注中のデータがないかの確認	データ取得	自動発注の確認	3							
安全在国	在庫数量を下回った商品の自動発注データが正しく登録されるか	ビジネスチェック	安全在庫以下で自動発注データの登録	4							
安全在国	在庫数量を下回った商品で承認フローが必要な場合に承認フローが開始されるか	ビジネスチェック	承認フロー必要商品の承認フロー開始	5							
安全在国	データが編集定義に従って正しく編集されるか	データ編集	発注データの編集パターン	6							
7-91	タペース接続障害時のシステムの挙動	システム障害	システム障害時の処理確認	7							
大量の	データ処理時のパフォーマンス	非機能要件	パフォーマンス要件の確認	8							
	データが編集定館に従って正しく編集されるか タベース接続増生時のシステムの争動 データ処理時のパフォーマンス	データ編集 システム障害 非機能要件	発注データの編集パターン システム障害時の処理確認 パフォーマンス要件の確認	6 7 8							

#### 8.2. テストケース・データ生成画面について

プロジェク 機能名	ト名:CodeAGI 発注管理 :定点発注	システム					<b>C</b> Oper	D <b>deAGI</b> <sup>B ver</sup> nAI ChatGPT
100%	テストケース・デー ・ 中止 う 再生成 ・ 2024-04-05 19:28:	- 夕の自動的 え 〕	主成が完 戻る	⋶了しました。 ┃ ●生成済テストケース・データ	•4	果計 果計 果計 果計	主成回数 : テストケース数: テストデータ数: <b>々</b>	1 8 = IJtyk 56
(生成時間	· 00.02.32)	01		● 1,00,7 / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	(7	-/w/A//ハーン ハーノ	-	
ステータス	テストケース・データ名	生成開始日時 yyyy-MM-dd	生成時間 hh:mm:ss	<定点発注処理>	No	テストケース	テスト観点	確認内容
✔ 生成完了	定点発注処理 テストケース	2024-04-05 18:28:04	00:01:18	テストケース 定点発注処理 テストケース	1	安全在庫以下の商品の確認	データ取得	安全在庫数量が現時点の
✔ 生成完了	テストデータ	2024-04-05 18:29:23	00:01:10	テストケース(定点発注処理).xlsx	2	承認フローの確認	データ取得	承認フローが必要な商品
				テストデータ PRODUCT	3	自動発注の確認	データ取得	自動発注が必要な商品で
			_	商品テーブル.csv	4	安全在庫以下で自動発注データの登録	ビジネスチェック	安全在庫数量を下回った
					5	承認フロー必要商品の承認フロー開始	ビジネスチェック	安全在庫数量を下回った
				人口何テーフル.csv	6	発注データの編集パターン	データ編集	発注データが編集定義に
					7	システム障害時の処理確認	システム障害	データベース接続障害研
					8	パフォーマンス要件の確認	非機能要件	大量データ処理時のパフ
				MONTHLY_STOCK 月初在庫テープル.csv				

①中止:テストケース・データ生成を中止します。中止した時点のデータは参照可能となります。
 ②再生成:テストケース・データ生成をもう一度始めから実行することができます。
 ③リセット:累計生成回数、累計テストケース、データ数 が全て0にクリアされます。

#### ..... ①: 左図の画面にて生成を行う機能をチェックボッ テストケース・データ生成 CodeAGI <sup>fver</sup> OpenAI ChatGPT • #-4 🕜 🌲 🌣 指定した各種定義情報や設計書情報、共通情報から テストケースとテストデータを自動生成します。 機能を選択し、テストケース・データ生成を実行してください。 CodeAGI 発注管理システム▼ 解析データ ▼ テーブル定義書指定 クスで選択してください。 テストケース・データを生成する機能を選択 ▼ 機能設計書指定 テストケース・データを生成す ロ 理能名 1 左点発注 2 仕入先服会 3 朝鮮に機能 4 ビッキング能示 5 不良品トラッキング ②: 「テストケース・データを作成] ボタンをクリッ 機能概要 安全在庫を下回った場合自動で発注するシステムの仕組 ▼ 画面イメージ指定 み 仕入先開会 ▼ 共通仕様書指定 仕入久照会 品目在準の概知しを行う機能 工場管理へのビンキング振示を行う 不良品のトラッキングを行うイシュー登録及び検索機能 クしてください。 ▼ 共通部品指定 ▼ 指定データ確認 ③:以下の画面が表示されます。 ✔ テストケース&データ生成 ■ テストケースのみ生成 ■ テストデータのみ生成 ▼ プログラム生成 ★ 生成プログラム確認 & ファイル出力 ▼ テストケース・データ生成 ▼ テストケース・データ確認 & ファイル出力 \*発品トラッキング CodeAGI ④:選択した機能が連続して生成されます。 RAR2 位入先期自 ビッキング階級 Ø OpenAl ChatGF プロジェクト名:CodeAGI 発注管理システム 機能名 : 定点発注 く定点発注処理(テストケース)を自動生成しています。 ※: 選択した機能が表示され、進捗が見えま 60% 果計生成回数 :2 累計テストケース数:26 累計テストデータ数:56 ■ **中止** 戻る ●生成開始日時:2024-04-05 18:42:29 (生成時間:00:02:09) ●生成済テストケース・データ (テストケース数:18) す<u>。</u> ●生成済テストケース・データ (合計ファイル数:1) アンドムの 回転用 アークを用 品ターブルシャン アークを用 人名シーブルシャン アークを用 人名意サーブルシャン アークを用 人名思考ーブルシャン アークを用 人名思考ーブルシャン アークを用 人名思考ーブルシャン アークを用 人名思考ーブルシャン アークを用 人名思考ーブルシャン アークを用 最近の上がりシャン アークを用 東京シークシャン アークを用 東京シークシャン 夏アークを用 東京シークシャン 夏アークを用 東京シークシャン 夏アークを用 東京シークシャン 夏アークを用 東京シークシャン 夏アークを用 東京シークシャン )±d¢ 安全在建建的 定点発注処理 テストク テストケース 定点発注処理 テストケース テストケース(定点発注処理).xisx 2.485 テストデータ 入府数量第3 \*\*\*\*\* 四月日五月33 開設在市井山 安全在市北駅 米部フロー連載 自動発法データ作成 安全在庫以下での発法データ登録 承載フロー中の商品の発注データ登録 業務チェック 承額フロー中の発展

#### 8.3. 連続テストケース・テストデータ生成について

#### 9 生成したテストケース・データの確認およびファイル出力

この章では生成したテストケース及びテストデータを確認できると同時に生成時に必要とした 生成 AI リソースやそれにかかった時間、生成したケース数・データ数を確認する方法を説明し ます。

#### 9.1. 生成完了テストケース・データの確認およびファイル出力



## 9.2. 生成履歴を確認する

★ホーム ⑦ ↓ 卒 CodeAGI 発注管理システム ▼ 解析データ	クストクース・デーク確認 自動なまされたテストケースとテストデータの確認が 簡単なまされたテストケースとテストデータの確認が 素たはファイル出力を実行してください。	TART. OpenAl CharGPT
<ul> <li>▼ テーブル定義書指定</li> <li>▼ 機能設計書指定</li> <li>▼ 機能設計書指定</li> <li>▼ 画面イメージ指定</li> </ul>	機能選択	◎ 生成済テストケース・データ履歴確認
<ul> <li>         ・ デス通知法報定         <ul> <li></li></ul></li></ul>		
<ul> <li>▼ ブログラム生成</li> <li>◆ 生成ブログラム確認 &amp; ファイル出力</li> </ul>		
<ul> <li>▼ テストケース・データ生成</li> <li>▼ テストケース・データ確認 &amp; ファイル出力</li> </ul>		

[生成済テストケース・データ履歴確認] ボタンを クリックすることで下図の画面が表示されます。

以下の画面は生成したテストケース・データを表示する画面となります。

					生成	え ふうちょう しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しん	ース	・デー	-夕履歴	ŧ		Cod	
_												<b>OpenAI</b>	ChatGPT
ſ	選択	削除	生成日時	生成時間	プロジェクトID	プロジェクト名		機能ID	機能名	生成ファイル数	生成ケース数	( 生成デー:	夕数
	~	Î	2024-04-05 18:42:30	00:03:47	1	CodeAGI 発全管理シ	ステム	1	定点発注	5	22	2	56
		Ô	2024-04-05 18:28:02	00:02:31	1	CodeAGI 発注管理シ	ステム	1	定点発注	5	8	3	56
	テスト	・ケーン	ス・データ <b>一覧</b>				テス	トケース	・データ				
		プログ	ラム名 ファイル種別	データ名		ファイル名	No	テスト	ケース		<b>7</b>	スト観点	確認内容
		定点発	注処理 テストケース	定点発注处	処理 テストケース	テストケース(定点	1	安全在	庫確認		7	ータ取得	商品テーブノ
		定点発	注処理 テストデータ	商 時 7	ブル	PRODUCT	2	月初在	庫数量取得	l	7	ータ取得	月初在庫テ-
		定点発	注処理 テストデータ	入出荷テ-	-ブル	RECEIPT_SHIPME	3	入荷数	量算出		7	ータ取得	入出荷テーフ
		定点発	注処理 テストデータ	発注テーフ	ブル	ORDER	4	出荷数	量算出	(:	3) 🤊	ータ取得	入出荷テーフ
		定点発	注処理 テストデータ	月初在庫ラ	-ーブル	MONTHLY_STOCK	5	理論在	庫算出		7	ータ取得	理論在庫が正
ľ							6	安全在	庫比較		7	ータ取得	理論在庫がま
							7	承認フ	口一確認		7	ータ取得	承認フローガ
							8	自動発	注データ作	成	7	ータ取得	発注テーブノ
							9	安全在	庫以下での	発注データ登録	¥	美務チェック	安全在庫を
									<u> </u>				
			戻る			[] テストケース	<b>ヽ</b> ・テ	ータ表	示		± ファイノ	レ出力	

①:生成した履歴の一覧が表示されます。

また、履歴が全て残りますので不必要になった場合には削除列のごみ箱アイコンをクリックし 定期的に整理することをお勧めします。

②:①のスプレッドを選択することで、その時に生成された全てのテストケース・データが一覧 で表示されます。チェックボックスを選択し[テストケース・データ表示]ボタンで選択した全 てのテストケース・データを表示することができます。また[ファイル出力]ボタンをクリック することで選択した全てのテストケース・データを指定フォルダに出力することができます。

③:②のテストケース・データー覧の表示列を選択することで、テストケース・データが表示されます。

#### 10その他

#### 10.1. 複雑な SQL 複数のテーブルの結合について



以下のようにテーブル定義に外部キーを明記することで CodeAGI は外部キーに関する情報を 基にソースコードを生成します。

テーブ	テーブル名(論理)         在庫         テーブル名(物理)         INVENTORY								
No	**************************************	施理酒日友	デーク型	*=**	DV	外部キ・	一参照先		
INO	扁柱枳口石	彻理棋日右	) — 🖉 🖾	/njæx	FN	テーブル	項目名		
1	在庫ID	INVENTORY_ID	NUMBER	13	1	-	-		
2	部品ID	PART_ID	NUMBER	10	-	部品	部品ID		
3	棚ID	SHELF_ID	NUMBER	7	-	棚番号	棚ID		
4	数量	QUANTITY	NUMBER	7	-	-	- /		

# 10.2. 生成コードのファイル名などに機能 ID を使用する方法

	тор.2 электрона електранска с селона с с с с с с с с с с с с с с с с с с с	生成プログラムに画面Ⅰ0・パッチIDを使う ◎
▼ 画面イメージ指定 ▼ 共通仕様要加定	790#0 foots Dame	
▼ ####### ▼ ##7-19##	2点プログラムに義変ロ・パッチIDを使う ○	
▼ プログラム生成	プロジェクト依存準備設定 © 業面 (フロントエンド) 画面 (パックエンド) / API パッチ	
▼生成プログラム確認 & ファイル出力	プログラミング賞賞 フレームワーク パッケージ プログラミング賞賞 バージョン	
▼ テストケース・データ生成	jm v 56.21 v	
<ul> <li>アストケース・データ確認</li> <li>るファイル出力</li> </ul>	コード出力時のフォルダ構成 ②	

①:プロジェクト情報画面より [生成プログラムに画面 ID・バッチ ID を使う] を ON します。 ②: [共通仕様書指定] ボタンにて(5.3. 共通仕様書 参照)機能一覧を読み込んでください。 この機能一覧には機能名と機能 ID が対になっている必要があります。

		-					~		-				×	
T						X		-位	罟				バ格	b.
Y						+	17	第	涂着	( 溶	经	经	<u>بر</u>	内容
i i	1844HTD	VECT	反公	柳始期西小路田	画面名(WEB表示)	-	15	1	픑녆	12	1 18	27	-	
1	17% HEILD	1 F/02/18	60	11次目と101.3年0.7年回201	バッチ名(NETOS登録)	<u><u></u></u>	14		* .	112	비표	135	7	
E						-		~	- 3	- L				
	* ¥	· ·	×	*	¥	1.	×.	×	× 1 '	· · ·		<u> </u>	× 1 '	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
							I							
	CTADOO	JULE	74109		H #=1 (王)(まれ)(子)		I						~	
в	SIAB02	44%	CXIIS	(01.出何情報管理)	生産計画情報交話		I						9	BGUSタリンロートの主座計画情報を挙に、出価情報を作らぬする。
							I							
P	STAROS	33#E	戸伯俗	(01 山荷味起等理)	彩注デーを受信	-	-	+	-	+	+	+ +		PCOSが白シロードの発注情報を其に中間DPを更新する
	STADO	1110fc	2016		地図に配手に方形に	-	-	+	-	+	+		×+	
0	OIMD04	-1-154C	26/2			-		+	-	+-	+		×+	1日本1日本第2月本社1日本第2月本の 1日本第2月本社1日本第2月本の 1日本第2月本社1日本第2月本の 1日本第2月本社1日本第2月本の 1日本第2月本社1日本第2月本の 1日本第2月本社1日本第2月本の 1日本第2月本社1日本第2月本の 1日本第2月本社1日本第2月本の 1日本第2月本社1日本第2月本の 1日本第2月本社1日本第2月本の 1日本第2月本社1日本第2月本の 1日本第2月本社1日本第2月本の 1日本第3月本社1日本第2月本の 1日本第3月本社1日本第2月本の 1日本第3月本社1日本第3月本の 1日本第3月本社1日本第3月本の 1日本第3月本社1日本第3月本の 1日本第3月本社1日本第3月本の 1日本第3月本社1日本第3月本の 1日本第3月本社1日本第3月本の 1日本第3月本社1日本第3月本の 1日本第3月本社1日本第3月本の 1日本第3月本日 1日本第3月本日 1日本第3月本日 1日本第3月本日 1日本第3月本日 1日本第3月本日 1日本第3月本日 1日本第3月本日 1日本第3月本日 1日本第3月本日 1日本第3月本日 1日本第3月本日 1日本第3月本日 1日本第3月本日 1日本第3月本日 1日本第3月本日 1日本第3月本日 1日本第3月本日 1日本1日本1日本1日本1日本1日本1日本1日本1日本1日本1日本1日本1日本1
В	SIABUS	11完	CXIIS	(01.出何情報管理)	発注・指区・追配ナータ11-6%	-	<u> </u>	$\vdash$	_	+	+	$\vdash$	<u>SI</u>	上記ご情報を至したに何情報を行われる。
B	SIAB07	初柴	新規	(01.出何情報管理)	服人才約情報文信								$\cup$	BCOSタワンロードの服人受付情報を基に中間DBを更新する
B	SIAB08	羽柴	新規	(01.出荷情報管理)	搬入予約情報反映									生産計画情報に対して、搬入予定日を設定する。
B	SIAB09	羽柴	新規	(01.出荷情報管理)	アセンブル平準化									アセンブルの平準化を行い、アセンブル日~セット日を設定する。
B	SIAB10	羽柴	新規	(01.出荷情報管理)	鉄筋指図情報受信									BCOSダウンロードの鉄筋指図情報を基に中間DBを更新する。
B	SIAB11	网络	新規	(01. 出荷情報管理)	鉄筋指図情報反映	1					-		õ	中間DBの鉄筋指図情報を基に、出荷情報を更新する。
B	CTRI 06	3345	Vun	(01. 出荷情報管理)	BCOSファイル退離	-	-			+	+		ŏĿ	事新に使用したBCOSデータを退避する(ANISが動作している前提の機能です)
OSVINE	<b>B</b>	VVV/1±T	1.00	(01 山荷情報管理)	植産・山荷指図史	0	-	+	-	+	+		×+	
- CSV/hE	<b>T</b>		1		118	ĸ	-	$\vdash$	+	+	+		+	
00 VIII			-	101.山田田和昭建/	四宗・不立がらビリエノニリスト	×	-			+	+			
- US VIR	<b>₩</b>		74/77		帳票:)透修上フーリスト	$\overline{\nabla}$	<u> </u>	$ \rightarrow $	_	+	-		~	
В	SIABUT	初張	口服修	(UI.出何情報管理)	八金'语報UB1'Eb%									HUUSMUSナーダを支払ナーダ文信候、HNIS2へ人金へ連携する

y L			L		u u		1	U		L	IVI	LN.	~	
機能種別								処理タイミング					PG	難
サブシステム		Category	PG	機能ID	備考(Function Level)	年	月	締	Β	随	オン	共		廖
			マスタ情報洗替	RCB010								•	更新	Z
	日次売掛残高更新	update <b>C</b> losing <b>B</b> alance	契約単価洗替	RCB020								٠	更新	Z
			日次売掛残高更新	RCB030					•				更新	D
			締次売掛残高更新	RID010				•					更新	C
			請求書印刷データ作成	RID020				٠					更新	Z
	きゃみの回ご ちため	create <i>I</i> nvoice <i>D</i> ata	資料印刷データ作成	RIDO30				•					更新	Z
	請水香口刷ナーツ作成		値引・値増用データ作成	RID040				٠					更新	Z
													更新	Z
		油外										更新	р	
	2)体体語ご、 5次世	create Withdrawal Request Data Vransfer Request	銀行系データ作成	RWR010				٠					出力	D
	51)谷13(税) デニン(TF/5)(		信販系データ作成	RWR020				•					出力	D
	振替依頼		リスト出力										出力	р
			ダイヤビジネス	RBD010				•					出力	D
			松下LEC	RBD020				•					出力	Z
			センコー商事	RBD030				•					出力	Z
	建立生活けごこう作用	arasta <b>R</b> illing <b>A</b> sta	和歌山学生協	RBD040				•					出力	Z
	BRACIENT STEM	treate Diffing Data	和歌山農協連	RBD050				•					出力	Z
販売売掛管理			エスジーエス	RBD060				•					出力	Z
			間口運輸					•					出力	
Jales			請求データ一覧送信										出力	р
			発行指示画面	RIIO10				•					画面	D
			請求書発行自動	RII020				•					出力	
Management			緊急分出力機能					•					更新	F

#### 「読込む機能一覧の例」

## 10.3. 解析する設計書(仕様書)のシート名について

Excel シートは以下のルールに沿ってシート名を作成する必要があります。

CodeAGI では下記の文字列が Excel シートのシート名に記述されていることで、より正確な

.....

נ

設計書や定義書の解析が可能となります。

データ解析	設計書	設計書の説明	文字列
テーブル定義書指定	テーブル定義書	DDL文の元になるテーブル単位の定義	テーブル定義書(※:テーブル名)
			DB定義書(※:テーブル名)
機能設計書指定	画面項目定義書	画面の項目(object)を定義しその項目のI/O	項目定義
		やデータ起源、バリデーションチェックを定義する設	画面項目説明
		計書	画面項目
			画面入出力項目
	データ編集定義書	データベースのテーブルに対してプログラム中から書き	編集定義
		込む要領を定義した設計書	編集仕様
			編集項目
			データ入出力
			DB更新
	アクション定義書	アクション単位(ボタンやアンカー等)のプログラム	アクション
		の処理手順を記述した設計書	処理記述
			処理説明
			機能説明
			処理機能記述
			入出力処理設計
			処理仕様
	I/F定義	フラットファイルや、ソケット通信等に対して、項目単	IF仕様
		位の編集を定義した設計書	IF定義
	チェック定義	バリデーションチェックや、ビジネスチェック等を定義し	チェック一覧
		た設計書	チェックエラー関連処理
			チェック仕様
			チェック定義
	APIリクエスト定義書	画面等から送信される、パラメータを定義した設計	リクエスト頃目
			リクエスト定義
	APIレムホンム定義書	APIのレスホン人を定義した設計書	リクエスト項目
			リクエスト定義
	特記爭坦	ノオーマットの制約では記述しにくい情報を	特記事項
		記載9る設計書	佣 定 記 明
+ 多4 送事化合			
兴迪忹俅青佰正	」──▶正我	enun等の列筆型桶這体を正義した設計者	
	上奴仁我	COnstantの入り199な上数を上我ULL設計音	上 奴 仁 我 宁 粉 一 覧
			足奴 見
	水元仁我	「「「「」」」」。 「「」」」」。 「」」」。 「」」」。 「」」」、 「」」」、 「」」」、 「」」」、 「」」」、 「」」」、 「」」」、 「」」」、 「」」」、 「」」」、 「」」」、 「」」、 「」」、 「」」、 「」」、 「」」、 「」」、 「」」、 「」」、 「」、 「	annlication vml
	メッヤージー皆	信報メッヤージや、警告メッヤージ、Tラーメッヤージ	メッヤージー皆
		第01-ドと内容を一覧にた設計書	INFORMATION
			FRROR
	機能一覧	 プログラム名とプログラムIDを一覧した定義書	プログラム一覧
			機能一覧
	1		

#### 10.4. 機能名を取得できない場合

画面数計:	\$									
at the state	アメデレステム名称 サブシステム名称		業務名称	画面名称	作成日		作成者	SOPPRA		
四周項日武明	CodeAGI	品目管理	入出荷管理業務	例外入出庫画面	例外入出庫画面 修正日					
南.(ctu)										
アクション 処理内容										
1.初期処理	<ol> <li>契け取った品目Dを元に品目テーブルを参照し、品目を称を取得する、取得した品目を称を、画面に初期状態にする。</li> <li>1.1 受け取った品目Dを元に、品目テーブルを参照する。</li> <li>1.2 保管場所テーブルを全件取得し、例外入出庫画面の出庫場所と、入庫場所のListBox要素としてセットする。</li> </ol>									
2. 登録	2. A 2.	、力された値を、入出庫テーブルにデ 1 入力された値のエラーチェックを行 2.1.1 パリデーションチェックについて 2.1.1.1 パリデーションチェックについて	ータを登録する。 う。 こは項目定義書を参照。 合は、処理を中断し、エラーメッセー	ジを表示する。						

上記のような設計書が存在した場合、赤枠で囲った<u>設計書ヘッダ(※1)</u>からプログラム名を探 します。この場合 AI による検索が行われるため意図しないものがプログラム名と判断する可能 性があります。そのため CodeAGI は、画面機能の場合は<u>〇〇画面</u>、GUI を持っていない処理 (バッチ等)は<u>〇〇処理</u>と記述すれば、優先的にそれをプログラム名と判断することができま す。

※1:設計書(仕様書)のプロジェクト名や、作成者、機能名等を記載している共通の箇所を設計書ヘッダと定義

#### 10.5. デザインの生成 $\alpha$ version

モックアップ等で作成される画像を CodeAGI が読込み HTML ソースにデザイン情報として付 加する試みを行っています。本機能は現在 α 版として実験的にリリースされております。 その為 Web アプリケーションの Java プロジェクトに対応しております。

また生成 AI は OpenAI の gpt-4o にて解析を行っており、その他の生成 AI では行えません。



①:メニューの [画面イメージ指定] ボタンを クリックすることで左図のような画面が表示 されます。

 2: png、jpg、jpeg 等の画面イメージの画像 ファイルを設定します。設定するには[追加] ボタンをクリックするかエクスプローラー等 のファイル参照からドラッグしてください。

	•	画画1 メ	ーン追加		
機能名					
プログラム名					
4					
画面イメージ:仕入情報	觀照会.png				
在人情報展会					
化入煤暖用会					
	-			-	
(CA3) :	•	ECORD # 1		•	
(tA1) :	~				
8.5431	¥	846 :			校正
10 BLU-F	844 844	DE (LA)S	住人日 住人半餐 住人	L 在入金額 在入市市市	8.
1 0000000000	サドル (鉄道中) 自動の	E 009117	2623/9/1 ¥980	1 ¥900 11.69	
2	V-FRXF(80) 864	00989	2623/9/1 9780	1 9780 11.89	_
4 00000000	12.0mm (5./~)	00997	2023.9.5 #120	10 #1,200 11:48	
5 000000000	二 六角レンチ 工具	00910	2023/9/7 ¥345	5 ¥1,725 ft.@	
			444	¥6,205	
6	計り畳み式ペンチ 7931'	7	2023/9/8 #15,800	5 ¥79,000 (1)(0)	
7 0000000000	i  ≠−2(280×280)  2201.	7	2023/9/9 +30,800	6  #154,000 [sten	
	キンセル			保友	

 ③:ファイルを追加すると左の様な Dialog が ポップアップします。選択した画面イメージ に該当する機能名とプログラム名を選択し、
 [保存] ボタンをクリックしてください。
 設計書との関連を作成します。

④:設定できれば、6章
 「プログラム生成」の手順に沿ってプログラム
 を生成してください。デザインを含めた HTML
 (CSS)が作成されます。右図のイメージは、デザインを設定した、
 HTMLをWebブラウザーで表示した画面になります。

	进步	そしてく たさ	い	~	任入注	8当者:	選	Rしてください	<i>.</i> )	Ý
仕入開始日:	年/	月/日			□ ~ 仕入終了日:		年	年 /月/日		
商品種別:	選邦	<b>そしてくださ</b>	l)	~	商品	名:				
										検索
lo 商品コード	商品名	商品種別	仕入先コード	仕入先	仕入日	仕入単価	仕入数量	仕入金額	仕入担当者名	小計金額
計金額:										

#### 11 付録

#### 11.1. アンインストールについて

★ アカウント削除 現在0.0gm中の7カワント 機関を削除します。	CodeAGI Fiv OpenAI ChatGPT	①:[設定]の[アカウント設定]を選択し [アカウント情報の削除]をクリックするこ とで、左図の画面が表示されます。 [現在の Login 中のアカウント情報を削除し
		ます。] をチェックし [削除する] ボタンをク
		リックしてください。アカウントが削除され
		ます。
 戻る → 削除する	· · · · ·	(注) OS の機能からアンインストールだけを
		行った場合、アカウントは削除されません。

②:アカウントの削除が完了した後に Windows、macOS それぞれの OS の機能からアンインストールを行ってください。

#### 11.2. GPT の登録について

①: GPT のアカウントを作成してください。

- ②: Add payment method から支払い情報の入力を行ってください。
- ③:ホーム画面より View API keys をクリックしてください。
- ④:+Create new secret key をクリックし sk で始まる Key を生成してください。

詳細については OpenAI GPT のマニュアルを参照ください。

https://platform.openai.com/docs/overview

#### 11.3. Google Cloud Platform Vertex AI の登録について

①: 「ハンバーガーメニュー] → 「IAM と管理] → 「サービスアカウント] を選択してください。

- ②:[+サービスアカウントを作成]をクリックしてください。
- ③:サービスアカウント名等の項目を入力し[完了]ボタンをクリックしてください。
- ④:作成したサービスアカウントを選択してください。
- ⑤:表示されたサービスアカウントの詳細画面でキータブをクリックしてください。
- ⑥:鍵を追加→新しい鍵を作成をクリックしてください。
- ⑦: 表示された Dialog の JSON を選択して [作成] をクリックすることでキーが Download さ れます。

詳細については、GCPのマニュアルをご覧ください。

https://cloud.google.com/?hl=ja

#### 11.4. macOS の証明書がないバージョンのインストール

①: Download したファイルを右クリックから[開く]を選択しセットアップを行ってください。

②:右図のような注意を促すメッセージが表示されますが [開く] ボタンを クリックしてインストールを行ってください。

③:インストールが完了したらアプリケーションのアイコンを選択する際 もう一度右クリックにて [開く] ボタンをクリックしアプリケーションを実 行してください。

※:2回目以降アプリケーションを立ち上げる場合は通常のアプリケーションを立ち上げると同じ動作にて立ち上げることができます。



#### 11.5. シート名をマニュアル通りに設定しても読み込めない場合

「10.3.解析する設計書(仕様書)のシート名について」の内容通りに設定しても<u>「指定された</u> Excelbook に CodeAGI が解析できるシート名が存在しません。シート名のルールは、「設定」 …]というエラーが稀に発生する場合がございます。その大半の原因は Excel シートの破損(※ 1)が原因です。

その場合は新しい Excel Book を作成し、全てのシートを張りなおして Excel Book を再作成し てください。

(※1) Excel の自動修復機能により Excel シートの破損が見て取れない場合もございます。 お手数ですが上記手順にて Excel Book の再作成をお願い致します。